

マークをクリックするとそのページを見ることができます



発生動向総覧  
P.2-6

< 第40週 >

マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は2週連続で増加し、過去5年間の同時期と比較してかなり多い / その他最新動向



注目すべき感染症  
P.7-10

< RSウイルス感染症 >

第40週の報告数は5,007例となり、2003年第45週に発生動向調査が開始されて以降の1週間の報告数としてはこれまでの最多報告数を更新した



病原体情報  
P.11-12

無菌性髄膜炎患者から検出されているウイルス 2012年



速報

< 今週は該当記事はありません >



海外感染症情報  
P.13-16

モーリタニアでリフトバレー熱が発生しています / コンゴ民主共和国でエボラ出血熱が発生しています / 新種のコロナウイルス感染症について / インフルエンザ



感染症の話  
P.17

< 今週はお休みです >



読者のコーナー  
< 今週は該当記事はありません >



グラフ総覧(40週)  
P.18-23



40週のデータ  
P.24-36



# 発生動向総覧

< 第40週コメント > 10月10日集計分

## 全数報告の感染症

注意: これは当該週に診断された報告症例の集計です。しかし、迅速に情報還元するために期日を決めて集計を行いますので、当該週に診断された症例の報告が集計の期日以降に届くこともあります。それらについては一部を除いて発生動向総覧では扱いませんが、翌週あるいはそれ以降に、巻末の表の累積数に加えられることになります。

感染経路、感染原因、感染地域については、確定あるいは推定として記載されていたものを示します。

### 1類感染症

報告なし

### 2類感染症

結核329例

### 3類感染症

細菌性赤痢6例

菌種: *S. flexneri*( B群 )1例\_\_感染地域: 東京都

*S. sonnei*( D群 )5例\_\_感染地域: 静岡県1例、兵庫県1例、奈良県1例、インド1例、マダガスカル1例

腸管出血性大腸菌感染症102例( 有症者70例、うちHUS 4例 )

感染地域: 国内102例

国内の多い感染地域: 福岡県11例\*、三重県8例、宮城県6例、東京都6例、群馬県5例、山形県4例、富山県4例、兵庫県4例、北海道3例、青森県3例、熊本県3例

\* 第39週に起きた保育所における集団発生( O26 VT1 )を含む

年齢群: 1歳( 6例 )、2歳( 3例 )、3歳( 5例 )、4歳( 2例 )、5歳( 7例 )、6歳( 5例 )、7歳( 2例 )、9歳( 3例 )、10代( 14例 )、20代( 12例 )、30代( 13例 )、40代( 9例 )、50代( 7例 )、60代( 11例 )、70代( 1例 )、80代( 2例 )

血清型・毒素型: O157 VT1・VT2( 36例 )、O157 VT2( 22例 )、O26 VT1( 17例 )、O157 VT不明( 6例 )、O26 VT不明( 2例 )、O103 VT1( 2例 )、O119 VT2( 2例 )、O121 VT2( 2例 )、O26 VT1・VT2( 1例 )、O91 VT1( 1例 )、O103 VT不明( 1例 )、O111 VT不明( 1例 )、O142 VT2( 1例 )、その他・不明( 8例 )

累積報告数: 3,125例( 有症者1,982例、うちHUS 77例、死亡8例 )

パラチフス1例

感染地域: ネパール

### 4類感染症

E型肝炎1例

感染地域: 神奈川県\_\_感染源: 豚肉

A型肝炎1例

感染地域: マレーシア

チクングニア熱1例

感染地域: フィリピン

つつが虫病2例

感染地域: 山形県1例、長崎県1例

- デング熱10例( デング熱7例、デング出血熱3例 )  
 感染地域: フィリピン4例、インド3例、タイ1例、ミャンマー1例、  
 モルジブ1例
- 日本紅斑熱9例 感染地域: 広島県3例、和歌山県2例、三重県1例、大阪府1例、高  
 知県1例、宮崎県1例
- マラリア1例 熱帯熱\_\_感染地域: ガーナ
- レジオネラ症17例( 肺炎型17例 )  
 感染地域: 山形県2例( うち1例温泉 )、福島県2例、栃木県2例  
 ( うち1例温泉 )、秋田県1例、茨城県1例、群馬県1例、  
 千葉県1例、東京都1例、静岡県1例、三重県1例、京都  
 府1例( 温泉 )、奈良県1例( 温泉 )、大分県1例、国内( 都  
 道府県不明 )1例  
 年齢群: 40代( 1例 )、50代( 2例 )、60代( 9例 )、70代( 5例 )
- レプトスピラ症1例 感染地域: 和歌山県\_\_感染機会: 農地

**5類感染症**

- アメーバ赤痢12例( 腸管アメーバ症11例、腸管外アメーバ症1例 )  
 感染地域: 東京都2例、神奈川県2例、兵庫県1例、宮崎県1例、国  
 内( 都道府県不明 )4例、タイ1例、インドネシア1例  
 感染経路: 性的接触4例( 異性間2例、同性間2例 )、経口感染2例、  
 不明6例
- ウイルス性肝炎2例 B型2例\_\_感染経路: 性的接触1例( 異性間 )、不明1例
- 急性脳炎4例 単純ヘルペスウイルス1例\_\_年齢群: 4歳  
 ノロウイルス1例\_\_年齢群: 7歳  
 トキソプラズマ1例\_\_年齢群: 50代  
 病原体不明1例\_\_年齢群: 0歳
- 劇症型溶血性レンサ球菌感染症4例  
 年齢群: 40代( 1例 )、60代( 1例 )、70代( 1例 )、80代( 1例 . 死亡 )
- 後天性免疫不全症候群16例( AIDS 5例、無症候8例、その他3例 )  
 感染地域: 国内14例、国内・国外不明2例  
 感染経路: 性的接触13例( 異性間2例、同性間8例、異性/同性間  
 2例、異性間・同性間不明1例 )、不明3例
- 梅毒14例( 早期顕症I期4例、早期顕症II期2例、無症候8例 )
- 破傷風1例 年齢群: 80代
- バンコマイシン耐性腸球菌感染症1例  
 遺伝子型: 不明\_\_菌検出検体: 便
- 風しん42例( 検査診断例28例、臨床診断例14例 )  
 感染地域: 東京都11例、大阪府7例、兵庫県3例、埼玉県2例、千  
 葉県2例、神奈川県2例、京都府2例、宮城県1例、茨城  
 県1例、岐阜県1例、愛知県1例、三重県1例、山口県  
 1例、福岡県1例、国内( 都道府県不明 )6例  
 年齢群: 3歳( 1例 )、5~9歳( 1例 )、15~19歳( 5例 )、20~24歳( 7  
 例 )、25~29歳( 6例 )、30~34歳( 6例 )、35~39歳( 8例 )、  
 40代( 4例 )、50代( 3例 )、60代( 1例 )  
 累積報告数: 1,790例( 検査診断例1,320例、臨床診断例470例 )

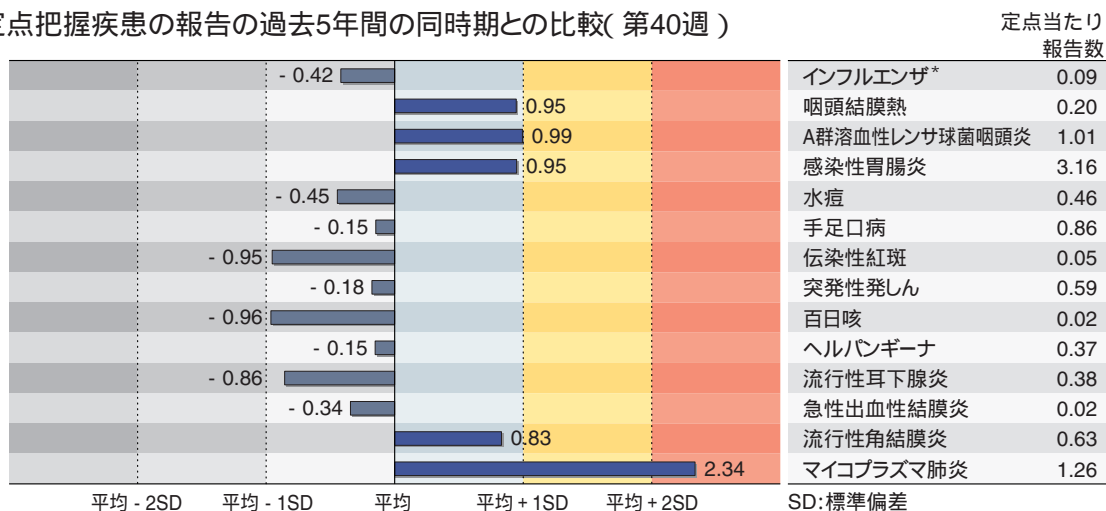
麻しん5例〔麻しん( 検査診断例3例、臨床診断例1例 )、修飾麻しん( 検査診断例1例 )〕  
 感染地域：東京都1例、愛知県1例、兵庫県1例、広島県1例、国内  
 ( 都道府県不明 )1例  
 年齢群：15～19歳( 1例 )、20～24歳( 1例 )、25～29歳( 1例 )、35～  
 39歳( 2例 )  
 累積報告数：268例〔麻しん( 検査診断例137例、臨床診断例65  
 例 )、修飾麻しん( 検査診断例66例 )〕  
 遺伝子型別累積報告数( 遺伝子型が同定・報告された症例の  
 み )：64例  
 D4：6例\_\_感染地域：東京都2例、千葉県1例、東京都/ベトナム  
 1例、大阪府/英国1例、パキスタン1例  
 D8：43例\_\_感染地域：愛知県19例、千葉県5例、宮崎県5例、岐  
 阜県3例、山梨県2例、都道府県不明6例、タイ2例、タイ/カン  
 ボジア1例  
 D9：8例\_\_感染地域：岡山県4例、栃木県1例、千葉県1例、東京  
 都1例、フィリピン1例  
 H1：7例\_\_感染地域：福島県4例、東京都1例、中国1例、台湾  
 1例

( 補 )2012年第39週までに診断されたものの報告遅れとして、E型肝炎1例( 感染地域：不明\_\_感  
 染源：不明 )、デング熱1例( 感染地域：タイ )、レプトスピラ症1例( 感染地域：鹿児島県\_\_  
 感染機会：畜産場周囲での作業 )、急性脳炎7例〔ヒトヘルペスウイルス6型1例\_\_年齢群：  
 0歳、単純ヘルペスウイルス1型1例\_\_年齢群：3歳、病原体不明5例\_\_年齢群：1歳( 1例 )、  
 2歳( 1例 )、10代( 1例 )、50代( 1例 )、80代( 1例 )〕、劇症型溶血性レンサ球菌感染症2例  
 [ 60代( 1例、死亡 )、70代( 1例 ) ]、髄膜炎菌性髄膜炎1例( 感染地域：三重県\_\_年齢群：  
 20代 )、バンコマイシン耐性腸球菌感染症1例( 遺伝子型：不明\_\_菌検出検体：血液 )などの  
 報告があった。

## 定点把握の対象となる5類感染症

全国の指定された医療機関( 定点 )から報告され、疾患により小児科定点( 約3,000カ所 )、インフルエンザ( 小児科・内科 )定点( 約5,000カ所 )、眼科定点( 約600カ所 )、基幹定点( 約500カ所 )に分かれています。また、定点当たり報告数は、報告数/定点医療機関数です。

定点把握疾患の報告の過去5年間の同時期との比較( 第40週 )



当該週と過去5年間の平均( 過去5年間の前週、当該週、後週の合計15週の平均 )との差をグラフ上に表現した。( \*2009年のパンデミックの影響を受けています。)

### インフルエンザ

定点当たり報告数は3週連続で減少した。都道府県別では沖縄県( 4.41 )、鹿児島県( 0.44 )、秋田県( 0.22 )が多い。

### 小児科定点報告疾患

RSウイルス感染症の報告数は5,007例と2週連続で増加した。年齢別では1歳以下の報告数が全体の約71%を占めている。

咽頭結膜熱の定点当たり報告数は減少した。都道府県別では鹿児島県( 0.60 )、東京都( 0.51 )、山形県( 0.47 )が多い。

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は2週連続で増加した。都道府県別では北海道( 2.28 )、山口県( 2.27 )、福井県( 2.05 )が多い。

感染性胃腸炎の定点当たり報告数は2週連続で増加した。都道府県別では沖縄県( 7.47 )、島根県( 5.61 )、大分県( 5.44 )が多い。

水痘の定点当たり報告数は3週連続で増加した。都道府県別では徳島県( 1.13 )、佐賀県( 1.00 )、長崎県( 0.98 )が多い。

手足口病の定点当たり報告数は減少した。都道府県別では山形県( 5.73 )、宮城県( 3.93 )、岩手県( 3.43 )が多い。

伝染性紅斑の定点当たり報告数は横ばいであった。都道府県別では岩手県( 0.30 )、新潟県( 0.20 )が多い。

百日咳の定点当たり報告数は減少した。都道府県別では高知県( 0.13 )、広島県( 0.11 )、群馬県( 0.08 )、大分県( 0.08 )が多い。

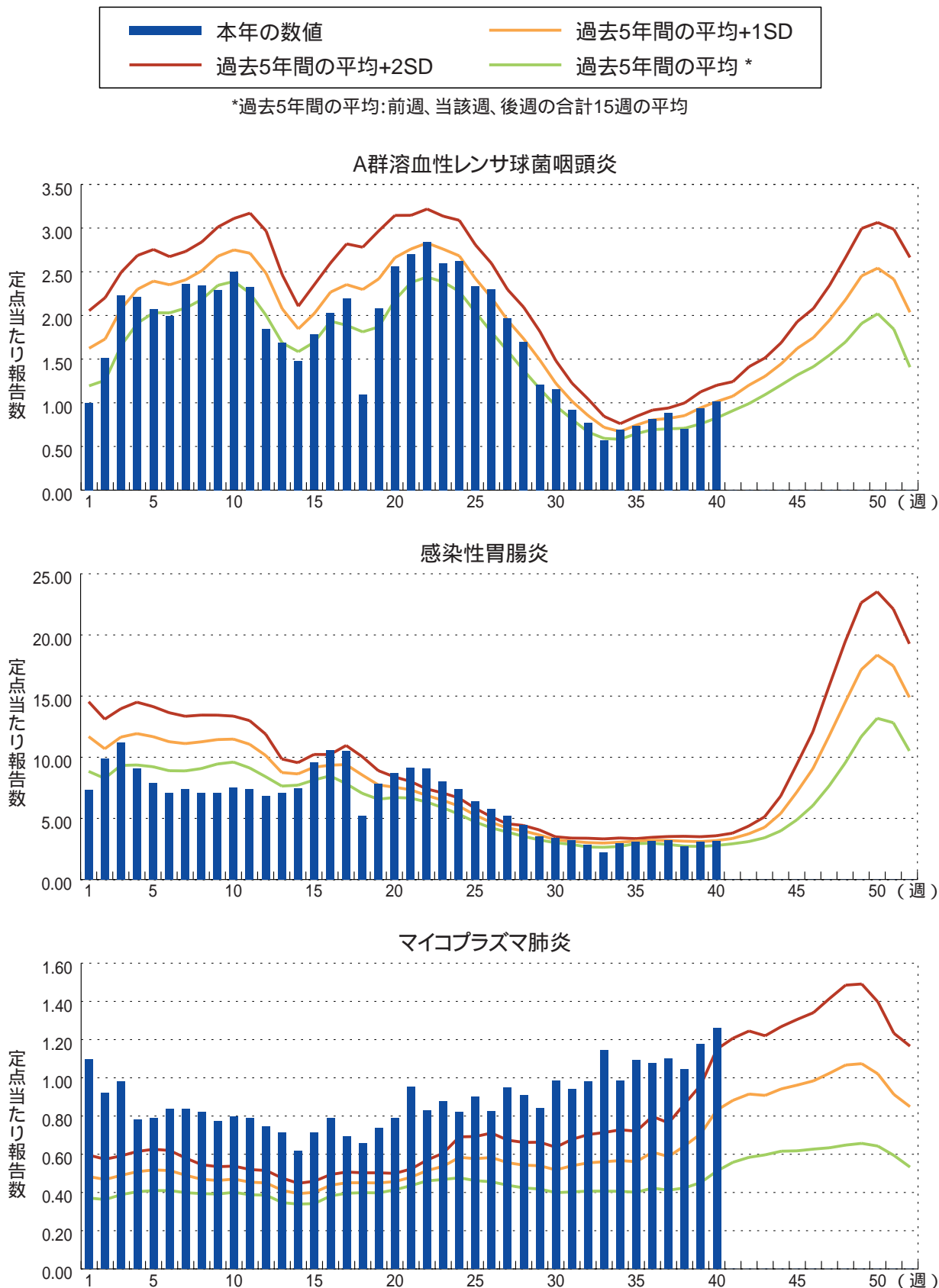
ヘルパンギーナの定点当たり報告数は第35週以降減少が続いている。都道府県別では山形県( 1.77 )、新潟県( 1.60 )、宮城県( 1.03 )が多い。

流行性耳下腺炎の定点当たり報告数は減少した。都道府県別では大分県( 1.31 )、宮城県( 1.07 )、岐阜県( 1.02 )が多い。

### 基幹定点報告疾患

マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は2週連続で増加し、過去5年間の同時期( 前週、当該週、後週 )と比較してかなり多い。都道府県別では群馬県( 5.25 )、埼玉県( 4.67 )、福島県( 4.14 )、栃木県( 4.14 )が多い。

図. 主要定点把握疾患の過去5年間との週別比較( 2012年第40週 )  
 青のバーで示す本年の定点当たり報告数が赤のラインを超えているときには、過去5年間の週と比較してかなり多いことを示す。







# 注目すべき感染症

## RSウイルス感染症

RSウイルス感染症( respiratory syncytial virus infection )は、病原体であるRSウイルスが伝播することによって発生する呼吸器感染症である。年齢を問わず、生涯にわたり顕性感染を繰り返す、生後1歳までに半数以上が、2歳までにほぼ100%の児がRSウイルスの初感染を受けるとされている。乳幼児期においては非常に重要な疾患であり、特に生後数週間～数カ月間の時期においては母体からの移行抗体が存在するにもかかわらず、下気道の炎症を中心とした重篤な症状を引き起こす。

潜伏期間は2～8日、典型的には4～6日とされている。発熱、鼻汁などの上気道炎症状が数日間続き、その後下気道症状が出現してくる。咳嗽、鼻汁などの上気道症状が2～3日続いた後、感染が下気道、とくに細気管支に及んだ場合には特徴的な病型である細気管支炎となる。細気管支炎例では、炎症性浮腫と分泌物、脱落上皮により細気管支が狭くなるに従って、呼気性喘鳴、多呼吸、陥没呼吸などを呈するようになる。喀痰の貯留により無気肺を起こすことも珍しくない。心肺に基礎疾患を有する児においては、しばしば遷延化、重症化する。発熱は初期症状として普通に見られるが、呼吸状態の悪化により入院が必要となった際には体温は38 以下になるか、あるいは平熱となっている場合が多い。RSウイルス感染症は、乳幼児の肺炎の原因の約50%、細気管支炎の50～90%を占めるとの報告もある。また、低出生体重児や、心肺系に基礎疾患があったり、免疫不全が存在する場合には重症化のリスクは高く、臨床上、公衆衛生上のインパクトは大きい。重篤な合併症として注意すべきものには無呼吸、ADH分泌異常症候群、急性脳症等がある( IASR 2008年10月号 <http://idsc.nih.gov.jp/iasr/29/344/tpc344-j.html> 参照 )。

RSウイルスの主な感染経路は飛沫感染と接触感染であるが、感染力が強く、また生涯にわたって何度も顕性感染を繰り返すといわれている。年長者の再感染例等では典型的な症状を呈さずにRSウイルス感染と気付かれない軽症例も多数存在することから、家族間の感染や乳幼児の集団生活施設等での流行を効果的に抑制することは困難である場合が多い。

RSウイルス感染症の発生動向については、感染症法改正( 2003年11月5日施行 )により対象疾患となり、全国約3,000の小児科定点医療機関から毎週報告がなされている。診断は臨床症状のみでは不可能であることから、届出基準としてウイルスの分離・同定、迅速診断キットによる抗原検出、血清抗体検出( 中和反応または補体結合反応 )による病原検査が必須とされている。臨床現場で最も簡便な迅速診断キット検査については、医療保険適用として入院例のみが対象であったが、2011年10月より従来の入院例に加えて乳児およびパリビズマブ製剤<sup>1</sup>の適応となる患者<sup>2</sup>に対しても適用されることとなり( 厚生労働省ホームページ <http://www.hourei.mhlw.go.jp/hourei/doc/tsuchi/T111019S0010.pdf> 参照 )、現在は外来診療の場においても活用されていることと推察される。

RSウイルス感染症の小児科定点医療機関からの報告数は、例年冬期にピークが見られ、夏期は報告数が少ない状態が継続していたが、2011年、2012年と2年連続して7月頃から増加傾向がみられている。2012年の報告数は第28週以降は第38週の他は全て前週よりも増加がみられており、特に第35週以降は急激な増加が認められる週が多い。2012年第40週の報告数は5,007例となり、2003年第45週にRSウイルス感染症の発生動向調査が開始されて以降の1週間の報告数としてはこれまでの最多報告数( 2010年第4週 : 4,745例 )を更新した( 図1 )。都道府県別の報告数をみると、東京都( 548 )、福岡県( 476 )、大阪府( 362 )、埼玉県( 220 )、山口県( 162 )、群馬県( 155 )、愛知県( 155 )、宮崎県( 148 )の順となっている。29の道府県で前週の報告数よりも増加がみられている( 図2 )。

図1. RSウイルス感染症の年別・週別発生状況( 2003年第45週 ~ 2012年第40週 )

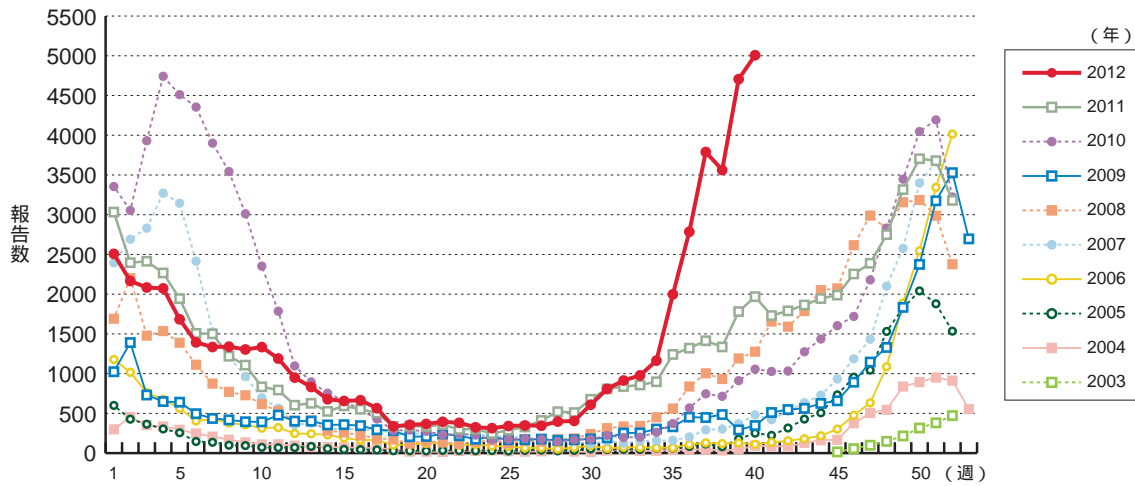
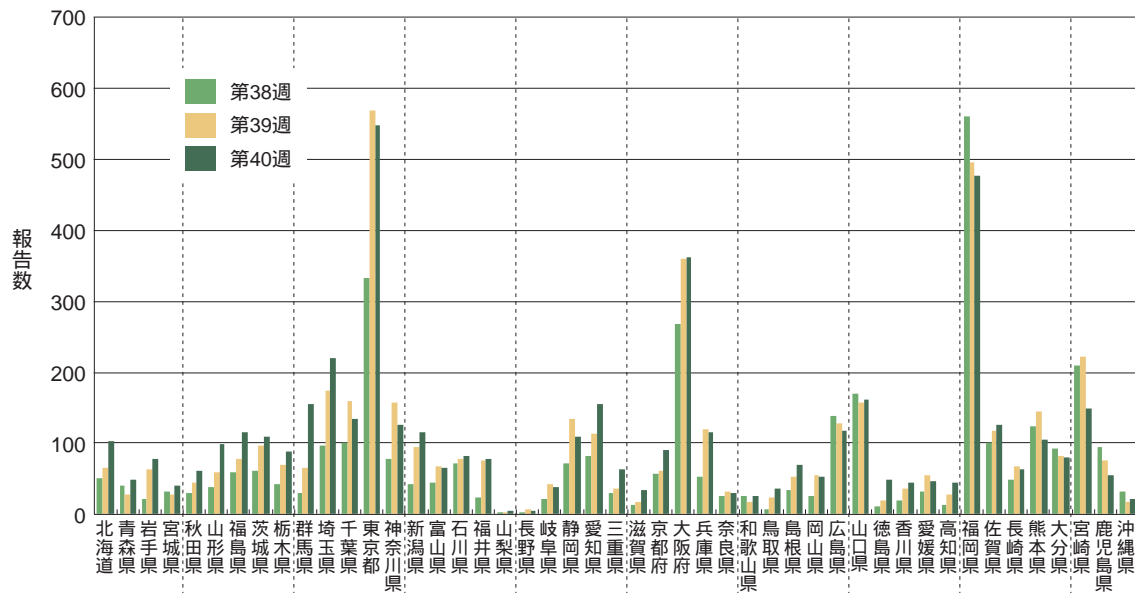


図2. RSウイルス感染症の都道府県別報告数の推移( 2012年第38 ~ 40週 )





2012年第1～40週の累積報告数( 53,761 )の年齢群別割合をみると、0歳41.4%( 0～5カ月17.6%、6～11カ月23.8% )、1歳34.4%、2歳13.3%、3歳6.3%、4歳2.6%の順であり、0歳の報告割合が最多を占め、次いで1歳、2歳と年齢順であり、1歳以下で全報告数の約70%以上を、3歳以下で全報告数の90%以上を占めているのは、2004年以降変わりはなく( 図3 )。一方、今夏の報告数の増加が始まった第28週以降の13週間では、累積報告数27,378例中0歳からの報告割合が36.0%( 0～5カ月13.9%、6～11カ月22.1% )、1歳からの報告割合が38.2%、2歳15.0%であり、1歳の報告が最多を占めている( 図4 )。

図3. RSウイルス感染症の年別・年齢群別割合( 2004年～2012年第40週 )

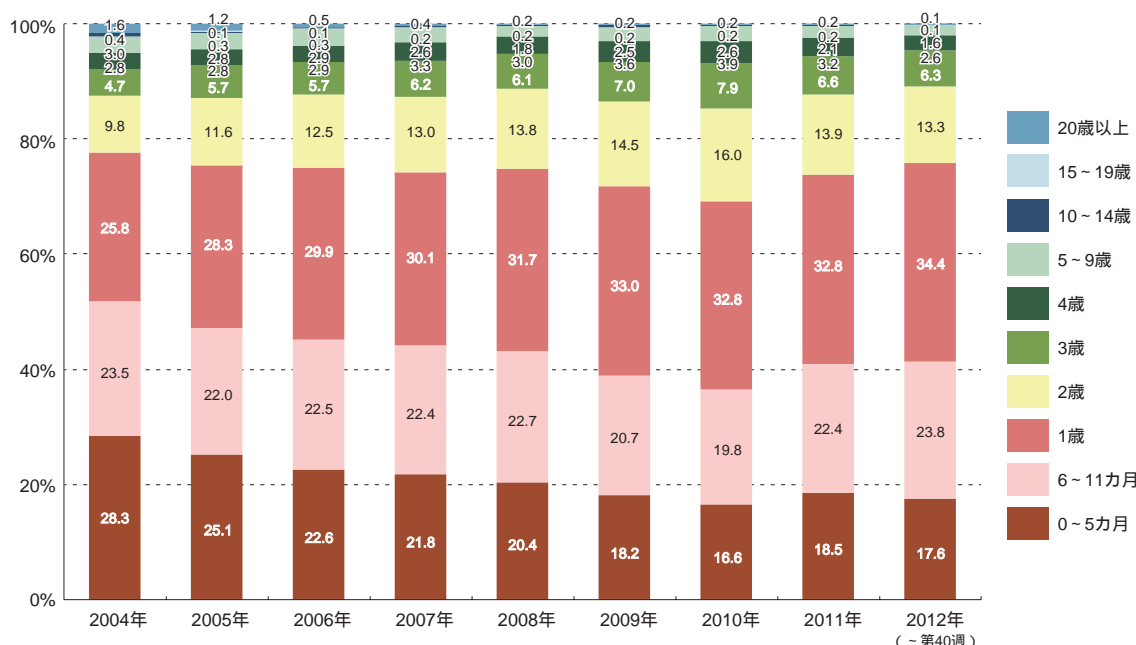
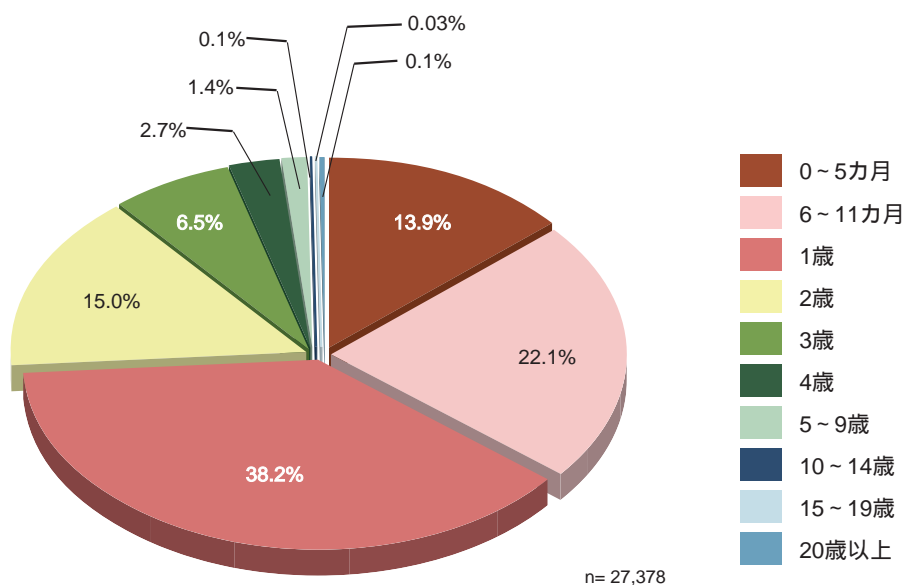


図4. RSウイルス感染症累積報告数の年齢群別割合( 2012年第28～40週 )



感染症発生動向調査からは、RSウイルス感染症の流行の立ち上がりが近年早まってきているものと推察される。東京都、福岡県、宮崎県等の既に報告数がかかなり多かったところでは減少がみられているところもあるが、まだ報告数が増加してきている地域が多く、同疾患の報告数の推移については注意が必要である。

1. パリビズマブ製剤：RSウイルスの感染予防、感染発症後の重症化予防に用いられる遺伝子組み換え抗RSウイルス抗体
2. パリビズマブ製剤の適応となる患者：  
RSウイルス感染流行初期において
  - ・ 在胎期間28週以下の早産で、12カ月齢以下の新生児及び乳児
  - ・ 在胎期間29～35週の早産で、6カ月齢以下の新生児及び乳児
  - ・ 過去6カ月以内に気管支肺異形成症の治療を受けた24カ月齢以下の新生児、乳児及び幼児
  - ・ 24カ月齢以下の血行動態に異常のある先天性心疾患の新生児、乳児及び幼児



## 病原体情報

\* グラフはIASRホームページ( <http://www.nih.go.jp/niid/ja/iasr.html> )からの引用です。

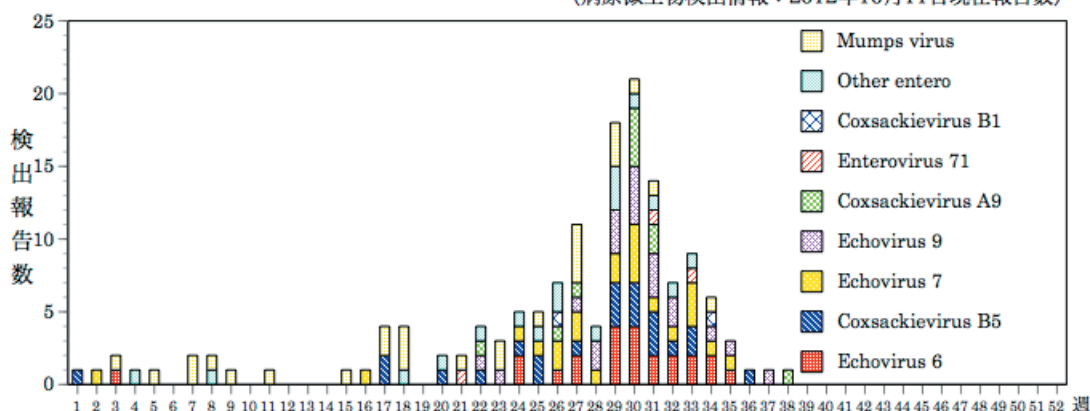
国立感染症研究所・感染症情報センターには各都道府県市の地方衛生研究所( 地研 )から「病原体個票」と「集団発生病原体票」が報告されています。これには感染症発生動向調査の定点およびその他の医療機関、保健所等で採取された検体から検出された病原体の情報が含まれています。週別の報告数は、病原体が分離・検出された検体の採取日による週ごとの報告数です。地域別の報告数は、その地域に所在する地研からの総報告数を都道府県別に示しています。

( 2012年10月11日現在報告分 )

### 無菌性髄膜炎患者から検出されているウイルス 2012年

週別無菌性髄膜炎患者からの主なウイルス分離・検出報告数、2012年

(病原微生物検出情報：2012年10月11日現在報告数)



\* 各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を図に示した



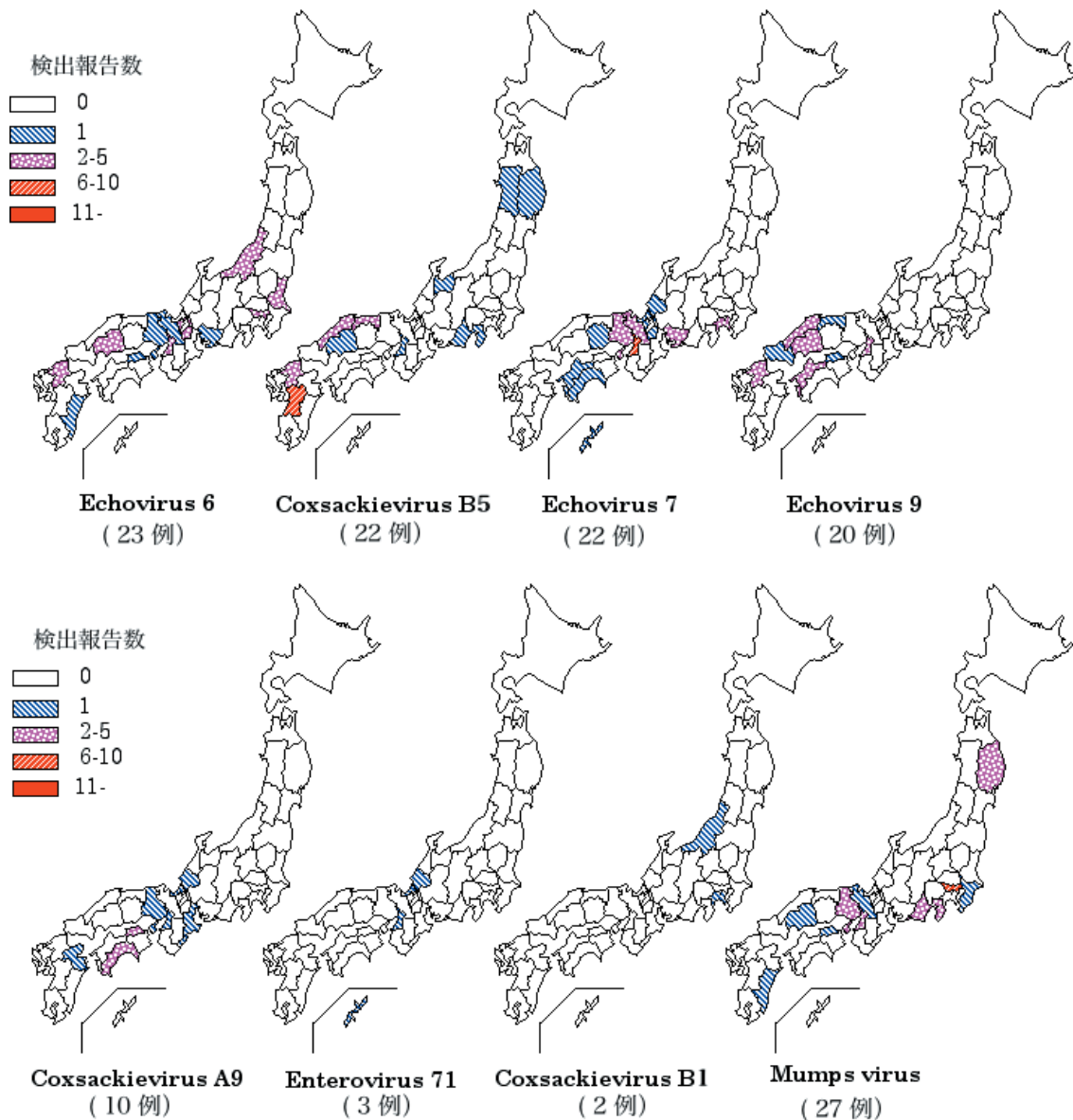
Infectious Agents Surveillance Report

2012年第30週をピークに、エンテロウイルスの検出が増加している。エコーウイルス(E)6型が第3～35週に12都府県から23件、コクサッキーウイルス(C)B5型が第1～36週に10府県から22件、E7が第2～35週に11府県から22件、E9が第22～37週に8府県から20件、CA9が第22～38週に7府県から10件、エンテロウイルス71型(EV71)が第21～33週に3府県から3件、CB1が第26～34週に2県から2件、E18が第18～26週に2府県から2件報告されている。その他に、第8週にCB4が千葉県から、第22週にE20が大阪府から、第25週にE19が広島県から、第26週にCA4が愛知県から、第28週にE25が大阪府から各1件報告されている。

ムンプスウイルスの検出は第3～34週に10都府県から27件報告されている。

都道府県別無菌性髄膜炎患者からの主なウイルス分離・検出報告状況、2012年

(病原微生物検出情報：2012年10月11日現在報告数)



\* 各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を図に示した



無菌性髄膜炎からのウイルス検出速報グラフは

<http://www.nih.go.jp/niid/ja/iasr/510-surveillance/iasr/graphs/1532-iasrgv.html>

無菌性髄膜炎からのウイルス検出速報集計表は

<http://www.nih.go.jp/niid/ja/iasr/511-surveillance/iasr/tables/1493-iasr-table-v.html>

を参照下さい。



## 海外感染症情報

\*関連の情報やさらに詳しい情報については、FORTHホームページ( <http://www.forth.go.jp/> )をご覧ください。

### モーリタニアでリフトバレー熱が発生しています

2012年10月7日 WHO( AFRO )

WHOアフリカ地域事務所の発表によりますと、モーリタニア保健省は10月4日、リフトバレー熱の患者が発生したことを明らかにしました。最初の患者発生は2012年9月16日です。10月7日までにモーリタニアの8地区から合計8人の患者( 疑い患者4人と確定患者4人 )が保健省から報告されています。死亡者は4人です。4人の患者のうち2人はアイオン( Aioun )中央病院に入院中で、2人は回復しています。

リフトバレー熱の発生に対応して、保健省と地方開発省は共同で調査を行っています。動物又は人の保健専門家・担当部署からなる特別チームが再結成され全ての対応の調整を行っています。WHOと他のパートナーも特別チームのメンバーとなっています。特別チームは10月3日に3回目の会議を開催しました。

多部署からなる調査チームが結成され、疑い症例の報告された地域で人と動物の発生の詳細にわたる調査が行われています。家畜のと殺場は獣医チームによって監視されています。リフトバレー熱のサーベイランスと管理ガイドラインが発生地域全てに配布され患者発見と対応が強化されています。

### コンゴ民主共和国でエボラ出血熱が発生しています( 更新8 )

2012年10月8日 WHO( GAR )

2012年10月8日に公表されたWHOの情報によりますと、コンゴ民主共和国では、2012年10月7日時点で、エボラ出血熱の患者49人( 確定患者は31人、可能性の高い患者は18人 )が報告されています。このうち、24人( 確定患者は10人、可能性の高い患者は14人 )が死亡しています。

患者は、オリエンタル( Orientale )州のオー・ウエレ( Haut Uélé )のイシロ( Isiro )とピアダーナ( Viadana )の2地域より報告されています。

現地では、感染や流行を阻止するための対策や調査が継続されています。

WHOはコンゴ民主共和国への渡航や貿易を制限することを推奨していません。

### 新種のコロナウイルス感染症について( 更新2 )

2012年10月10日 WHO( GAR )

2012年10月10日に公表されたWHOの情報によりますと、2012年9月22日以降、新種のコロナウイルスに感染したと確認された患者は報告されていません。これまで、2人の確定患者の濃厚接触者は注意深く経過観察され、世界的にもサーベイランスが強化されていますが、このウイルスが人から人に伝播する根拠はありません。

サウジアラビア、カタール、英国の政府は、この疾患の特徴と感染源となりそうな原因について、さらに知見を得るために対応を続けています。

WHOは、国の当局が継続している調査を支援しており、国際的なチームの一部として、サウジアラビアとカタールに専門家を派遣しています。これまでとこれからの疫学的・科学的な研究によって、新種のコロナウイルスの特性の解明がさらに進むことになるでしょう。

WHOは、新種のコロナウイルスによる感染症に必要とされる、適切な時期での病原体の検出、迅速な診断、患者管理への対応を調整するために、保健省と国際的な関係機関と連携し、対



応し続けています。

WHOは、全体的な状況に基づいて、加盟国に対し、すべての公衆衛生上の脅威となり得る事象を早期に発見し、迅速な対応を確実なものとするために、日常のサーベイランスの継続を奨励しています。また、WHOは、引き続き、国際的な日常のサーベイランス活動を調整します。

この事例は、国際的な公衆衛生の専門家集団によって迅速に検出され、国際保健規則( 2005年 )に基づき、WHOに通報されました。この事例は、早期発見、リスクアセスメント、適切な対応を行うための情報公開において、適切な体制と過程が整備されていることの重要性を示しています。

### インフルエンザ - 更新170

2012年10月12日 WHO

#### 【要約】

- ・ 北半球の温帯地域では、季節性のインフルエンザの伝播は、まだ探知されていません。
- ・ 熱帯地域のほとんどの国では、インフルエンザの検出は低いか減少傾向にあると報告されています。例外は、アメリカ大陸のコスタリカと、アジアのインド、ネパール、ラオス、タイです。
- ・ サハラ以南のアフリカでは、カメルーンでインフルエンザウイルスの検出数が増加したと報告されています。
- ・ 南半球の温帯地域ではインフルエンザシーズンが終息しつつあるようです。

#### 【北半球の温帯地域】

北半球の温帯地域でインフルエンザの伝播を報告しているすべての国で、インフルエンザの伝播は最小で、シーズンオフの水準です。

米国では、最近の更新情報で、豚由来のインフルエンザA( H3N2 )ウイルスに感染した確定患者が新たに1名報告されましたが、持続的な人 - 人感染は確認されていません。さらに詳しい情報は、CDCのホームページに掲載されています。

ヨーロッパでは、23か国がデータを報告していますが、インフルエンザの活動性は、まだシーズンオフの水準です。

アジアの温帯地域では、モンゴルを除いて、全体的なインフルエンザ様疾患( ILI )の活動性は低いままです。モンゴルでは、前回の報告週よりもインフルエンザの活動性が増加しました。肺炎による入院患者数も増加しましたが、主に他のインフルエンザではない呼吸器感染症を起こすウイルスの混在によるものです。中国北部では、9月10日から16日の週に定点機関を受診したILIの外来患者の割合は2.8%であり、前週よりも若干増加していますが、著明な増加ではありません。インフルエンザが陽性となった検体のうち、71%( 17検体中12検体 )がインフルエンザA( H3N2 )で、29%( 17検体中5検体 )がインフルエンザB型でした。

#### 【熱帯地域】

- ・ アメリカ大陸の熱帯地域

中米、カリブ海諸国、南米の熱帯地域でインフルエンザの活動性を報告しているほとんどの国では、引き続き、インフルエンザの伝播が低い水準にあると報告されています。

中米では、主に、インフルエンザB型ウイルスが検出されています。



ニカラグアとコスタリカでは、インフルエンザB型ウイルスとインフルエンザA( H3N2 )ウイルスの検出が報告され続けていますが、パナマでは、インフルエンザの活動性は、ほとんど検出されない水準まで減少し続けています。

南米の熱帯地域では、インフルエンザの活動性は低いです。

ブラジルでは、インフルエンザの活動性は、低い水準に減少し続けています。今年、重症急性呼吸器感染症( SARI )の患者の21%( 18,105人中3,834人 )からインフルエンザウイルスが検出されました。そのうちの67%( 3,834人中2,570人 )はインフルエンザA( H1N1 )pdm09でした。また、今年、SARIで死亡した患者は1,559人と報告されていますが、そのうちの409人( 26% )でインフルエンザウイルスが検出され、335人( 82% )がインフルエンザA( H1N1 )pdm09陽性でした。SARIで死亡した患者の49%( 1,559人中769人 )は女性で、年齢の中央値は44歳( 年齢幅は0歳から99歳 )でした。また、SARIで死亡した患者の61%で、少なくとも1つ以上の合併症が記録されていました。ILIの定点医療機関で確認された呼吸器感染症を起こすウイルスの年齢分布では、インフルエンザA型は、5歳から14歳で40.7%、15歳から24歳で50%、25歳から59歳で42%、60歳以上で38%を占めました。

・ サハラ以南のアフリカ

インフルエンザのデータを報告しているサハラ以南のアフリカの国では、カメルーンで、前週、主にインフルエンザA( H3N2 )の活動性の増加を報告しました。ガーナでは、主にインフルエンザB型の検出が減少しており、インフルエンザの活動性は減少しているようです。ケニアでは、インフルエンザB型が低い水準で流行し続けていると報告されています。マダガスカルでは、インフルエンザB型が低い水準で報告されています。

・ アジアの熱帯地域

アジアの熱帯地域の数か国では、過去数週間、インフルエンザウイルスの流行が著しく、特に、インド、ネパール、タイで著しい流行がみられており、インフルエンザB型ウイルスと、インフルエンザA( H1N1 )pdm09ウイルスが混在しています。

中国南部のインフルエンザの活動性は非常に低く、インフルエンザが陽性となった検体の割合は3.9%( 1,183検体中46検体 )でした。インフルエンザが陽性となった検体のうち、73%( 46検体中34検体 )がインフルエンザA( H3N2 )、20%( 46検体中9検体 )がインフルエンザA型( 亜型不明 )、6%( 46検体中3検体 )がインフルエンザB型でした。

ベトナムでは、インフルエンザの活動性は減少傾向にあり、インフルエンザB型ウイルスが優勢であると報告されています。ラオスでは、インフルエンザの活動性が増加しており、インフルエンザA( H1N1 )pdm09が主に検出されていると報告されています。

カンボジアでは、インフルエンザの活動性は低い状態が続いており、インフルエンザが陽性となった検体のうち、79%( 14検体中11検体 )がインフルエンザA( H3N2 )でした。

【南半球の温帯地域】

南半球の温帯地域では、すべての国でインフルエンザの活動性が減少し続けています。

・ 南米の温帯地域

南米の南回帰線以南の地域のインフルエンザの活動性は、チリ、パラグアイ、アルゼンチンで減少し続けています。アルゼンチンは、遅れて、インフルエンザの活動性を報告しており、インフ

ルエンザA( H1N1 )pdm09とインフルエンザB型ウイルスが検出されていますが、現在は、インフルエンザウイルスの検出数は減少していると報告しています。

チリでは、ILI患者の受診率は、7月上旬に人口10万人あたり19.4と最大になった後、人口10万人あたり8.2と低い水準が続いています。第38週では、インフルエンザが陽性となった検体のうち、65%( 48検体中31検体 )がインフルエンザB型、19%( 48検体中9検体 )がインフルエンザA( H3N2 )、17%( 48検体中8検体 )がインフルエンザA型( 亜型不明 )でした。今年に入って、インフルエンザが陽性になったSARI患者の検体の大部分は、インフルエンザA( H3N2 )ウイルスでした。今年報告されたSARIによる死亡者103人のうち、呼吸器感染症を起こすウイルスが確定されたのは14人で、そのうち64%( 9人 )がインフルエンザA( H3N2 )でした。

パラグアイでは、インフルエンザの活動性は、依然として、低い水準です。SARIによる入院率とILIの受診率もこの傾向を反映しています。現在の報告週では、呼吸器感染症を起こすウイルスが検査された検体( 5検体 )のうち、80%がインフルエンザB型でした。今年、呼吸器感染症を起こすウイルスが確認されたSARIによる死亡者( 31人 )のうち、18人( 58% )がインフルエンザA( H1N1 )pdm09と確定されました。

・南アフリカの温帯地域

南アフリカでは、インフルエンザウイルスの検出数は、7月下旬にピークに達した後、減少し続けており、現在は、主にインフルエンザB型が伝播しています。ILIとSARIの患者数も減少しており、インフルエンザが陽性になったSARI患者の検体から検出されるウイルスの大部分はインフルエンザB型です。

・オセアニア、メラネシア、ポリネシア

オーストラリアとニュージーランドでは、インフルエンザシーズンが終息しつつあるようです。オーストラリアの大部分の地域では、インフルエンザの活動性が流行閾値を下回っており、減少傾向が続いていると報告されています。国全体では、インフルエンザA( H3N2 )が優勢でしたが、その後、報告されるウイルスのほとんどはインフルエンザB型になりました。9月15日から28日までに、1,470人のインフルエンザ患者が報告され、そのうち53%( 782人 )はインフルエンザB型で、46%( 683人 )はインフルエンザA型で、A( H3N2 )であろうと考えられています。今年はいくつかの国に、NNDSS( 国の届出疾患サーベイランスシステム )により、インフルエンザに関連した死亡は57人報告されており、年齢の中央値は79歳でした。ほとんどの患者はインフルエンザA型( 亜型不明 )に感染していたと報告されており、おそらく、インフルエンザA( H3N2 )によるものと考えられています。

ニュージーランドでは、ILI患者の受診率は、減少し続けています。1週間のILI受診率は、人口10万人あたり12.7と報告されており、インフルエンザA( H3N2 )が主に検出されています。



## 感染症の話

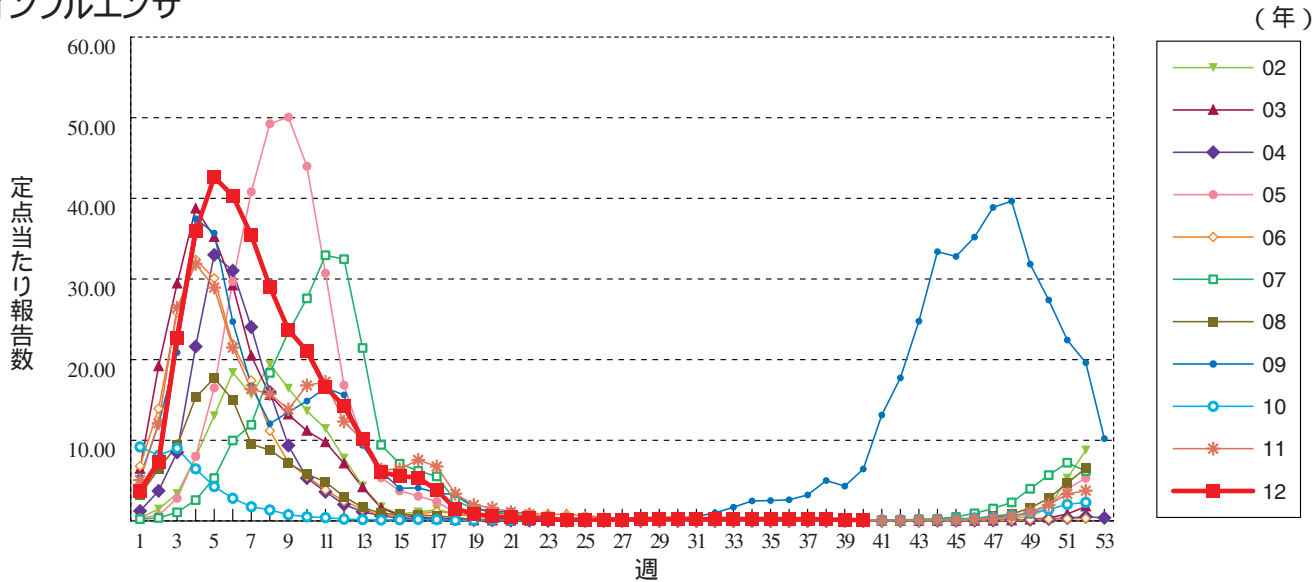
\*\*\*\*\*

今週はお休みさせていただきます。  
「感染症の話」過去の掲載分については  
<http://www.nih.go.jp/niid/ja/encyclopedia.html>  
でご覧いただけます。

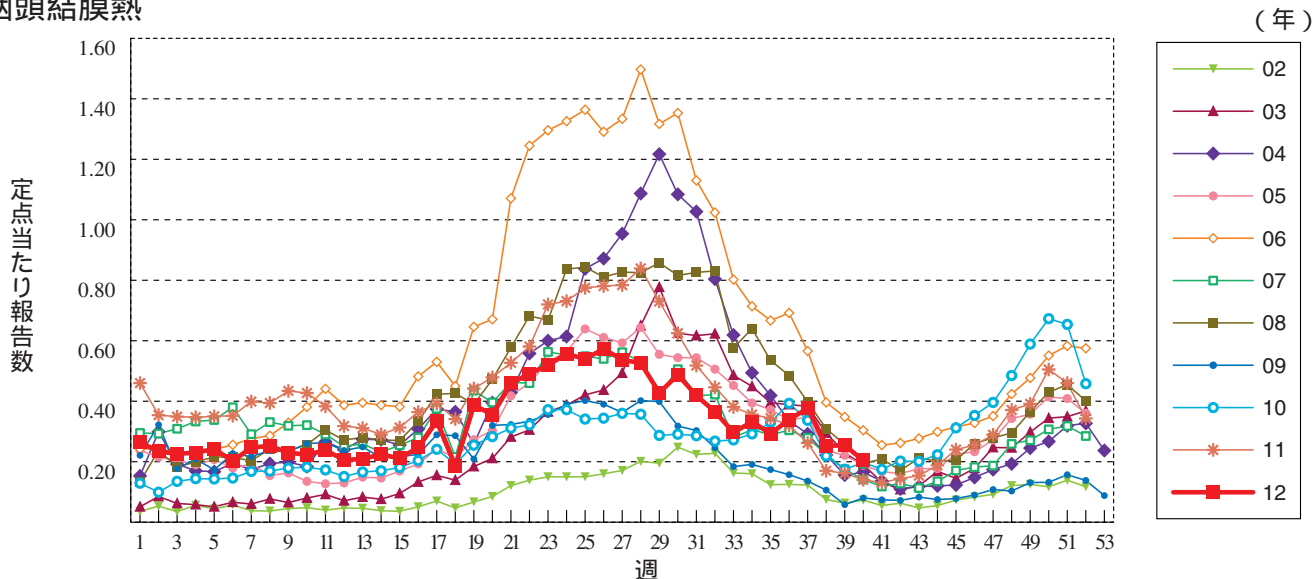
\*\*\*\*\*

**グラフ総覧( 40週 )**

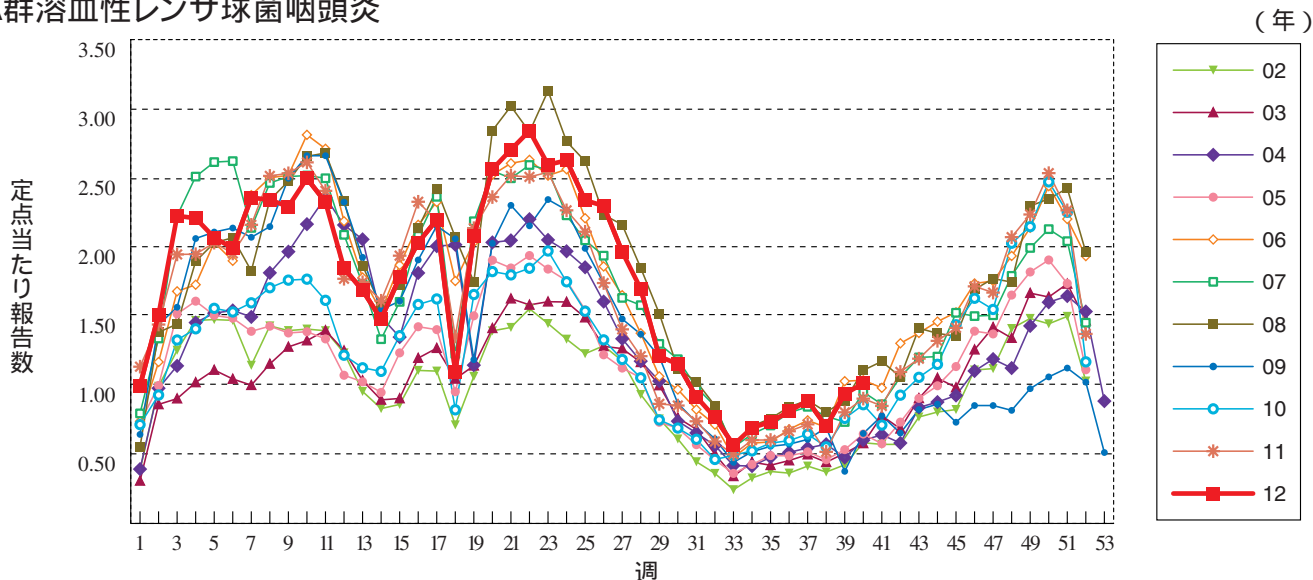
**インフルエンザ**



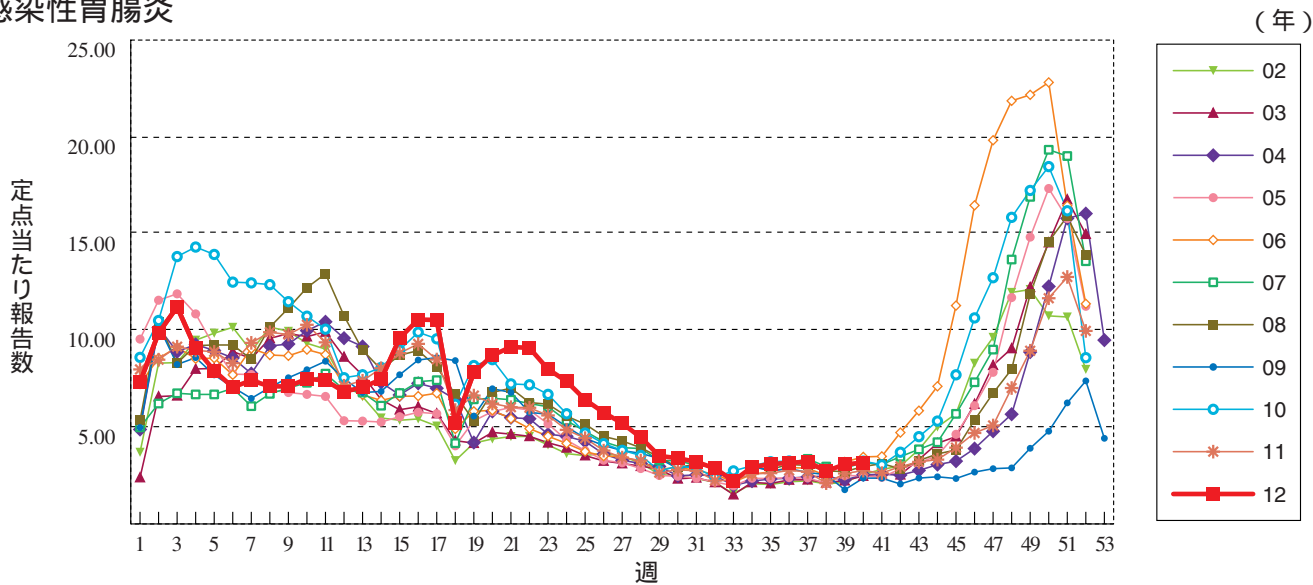
**咽頭結膜熱**



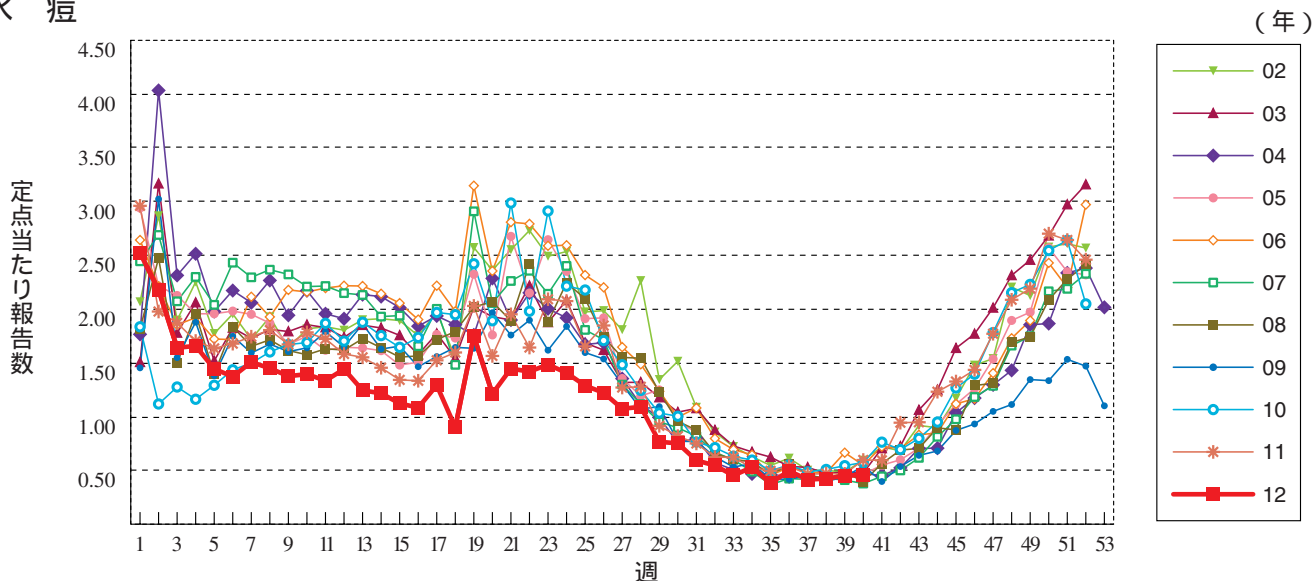
**A群溶血性レンサ球菌咽頭炎**



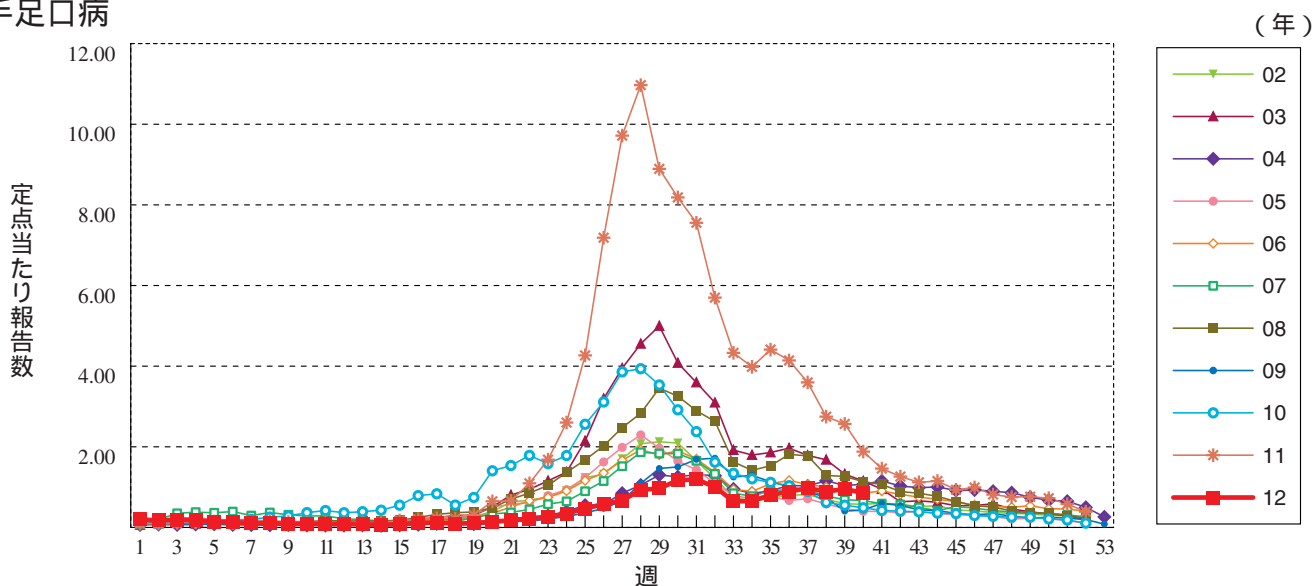
感染性胃腸炎



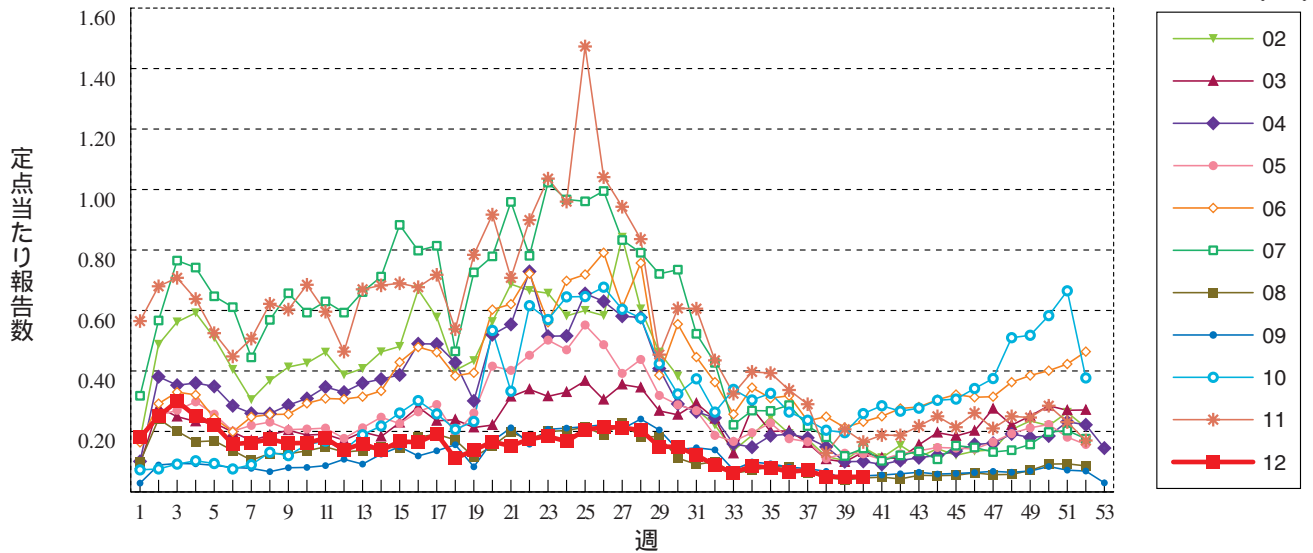
水痘



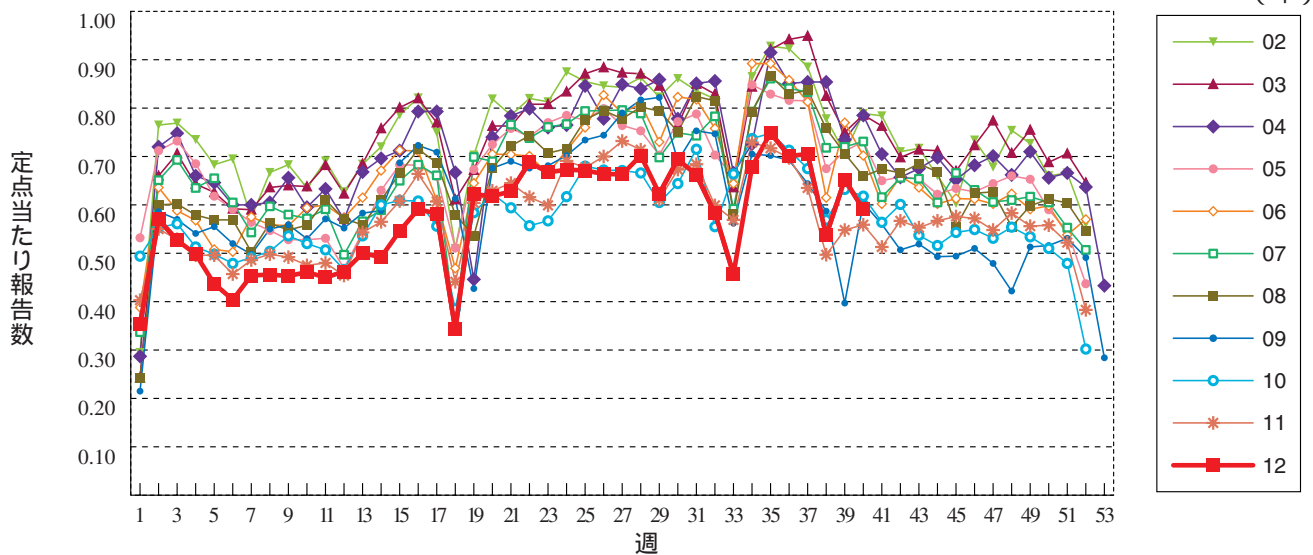
手足口病



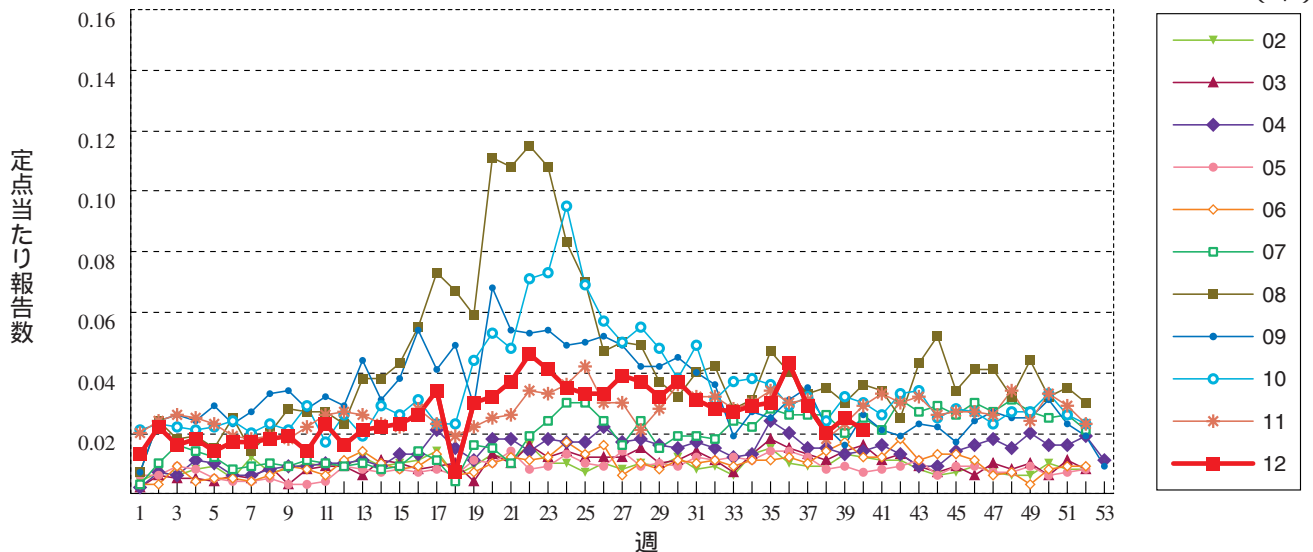
伝染性紅斑



突発性発しん

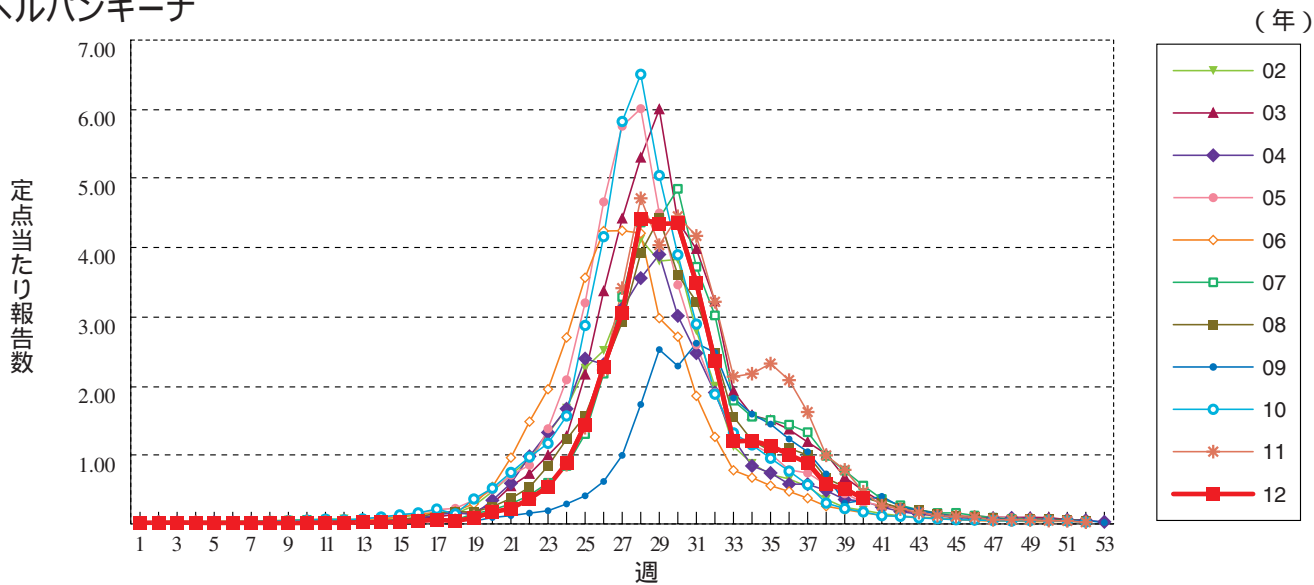


百日咳

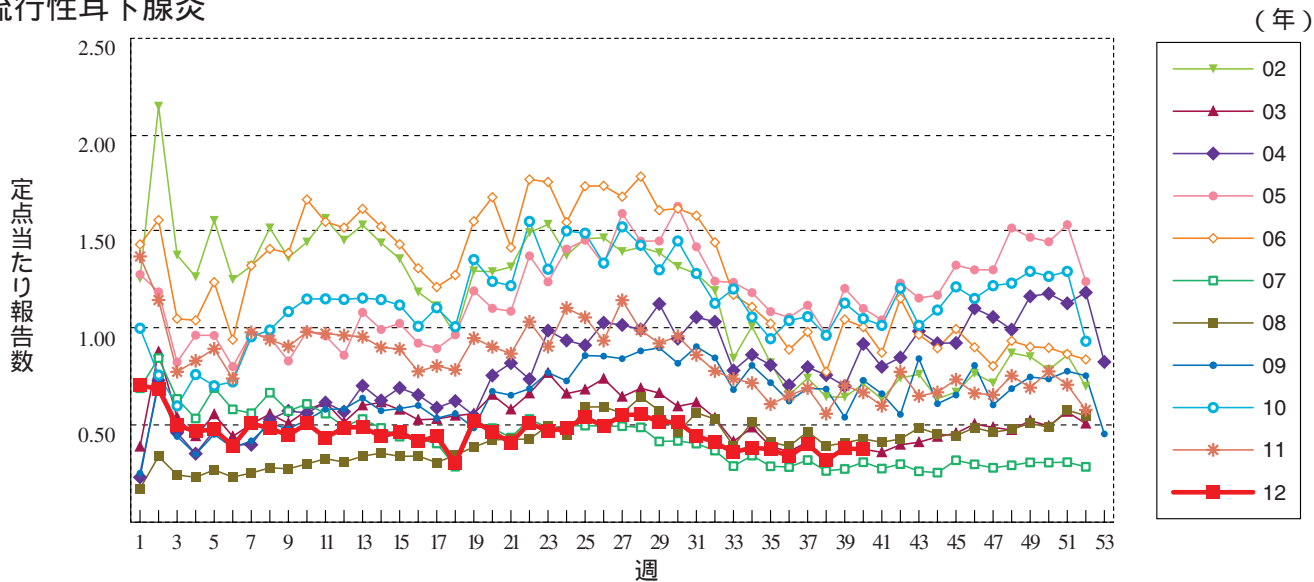




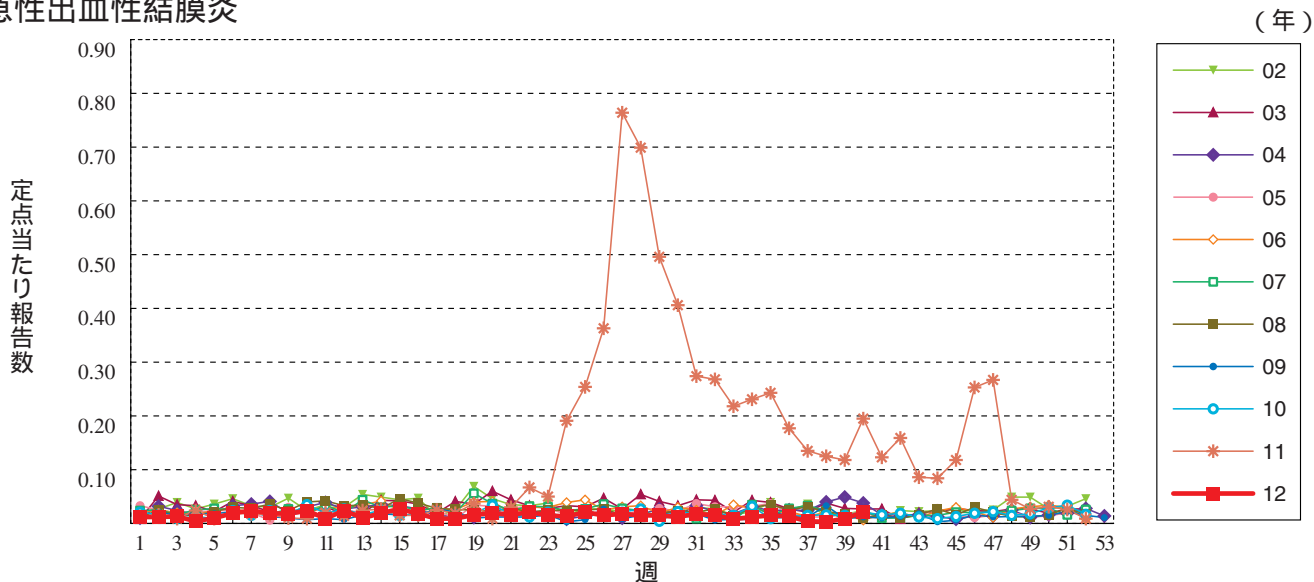
ヘルパンギーナ



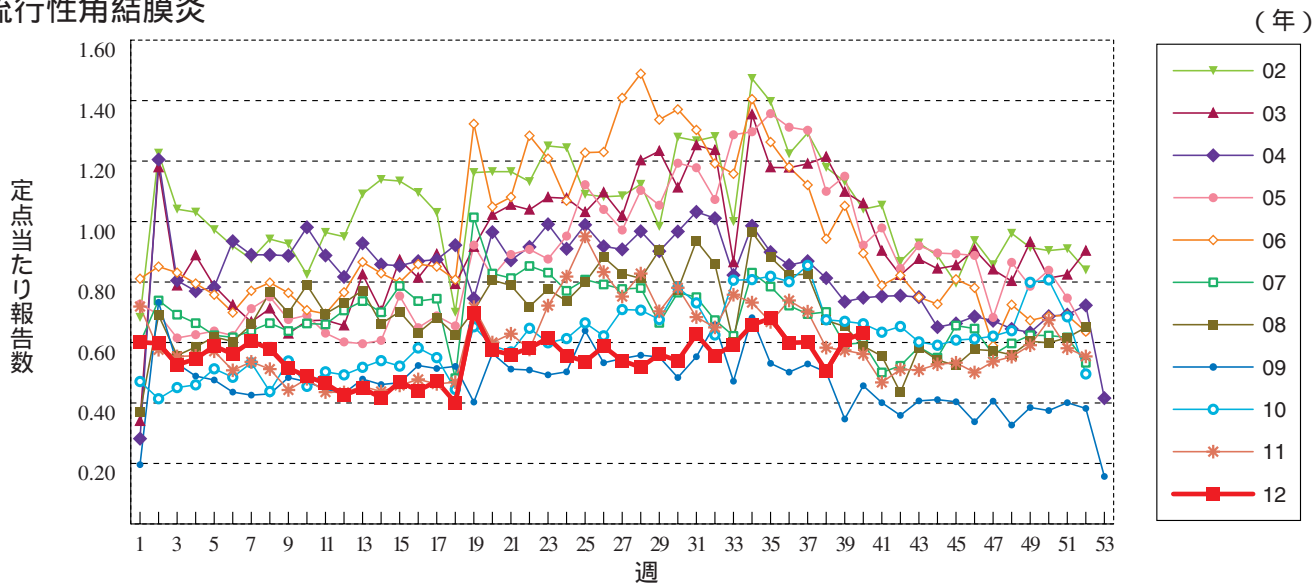
流行性耳下腺炎



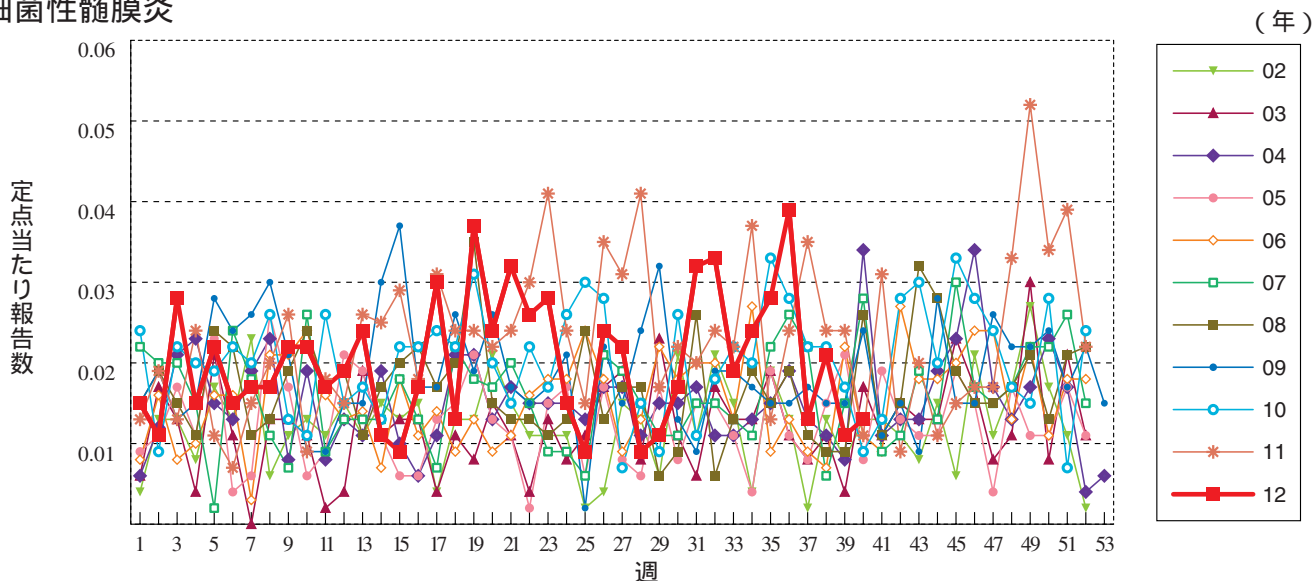
急性出血性結膜炎



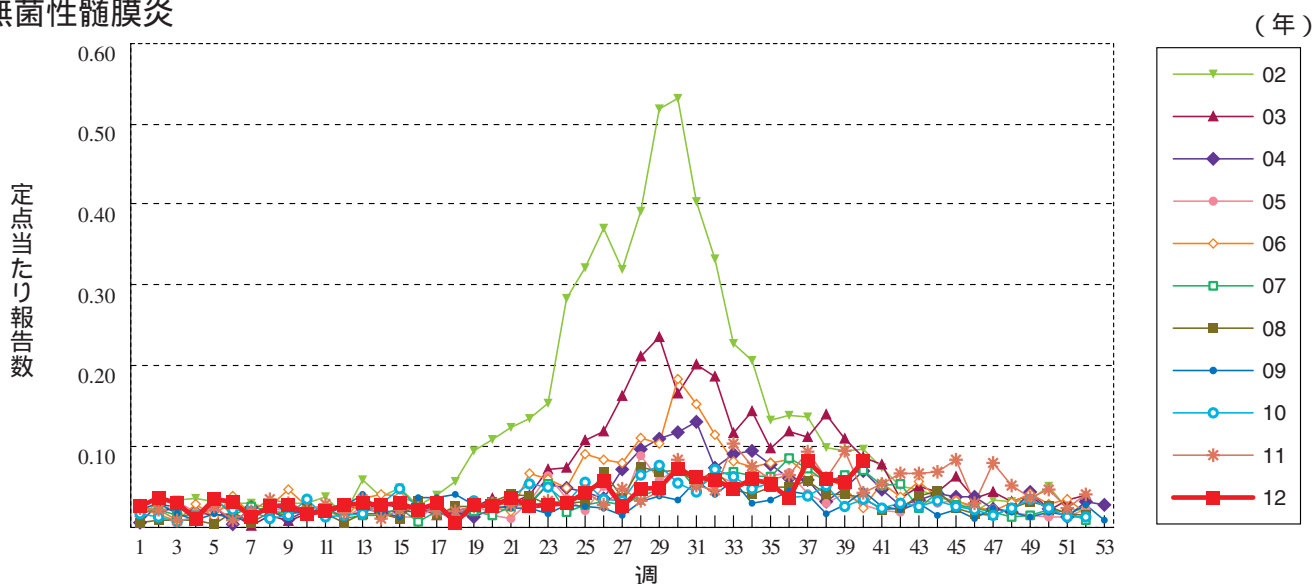
流行性角結膜炎



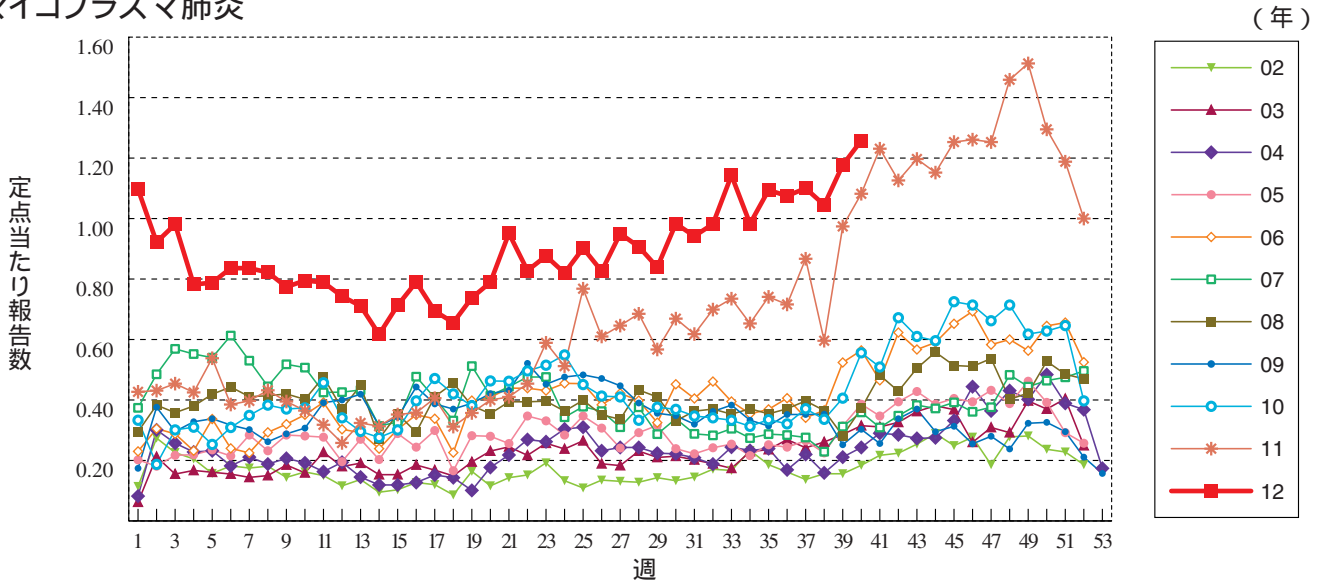
細菌性髄膜炎



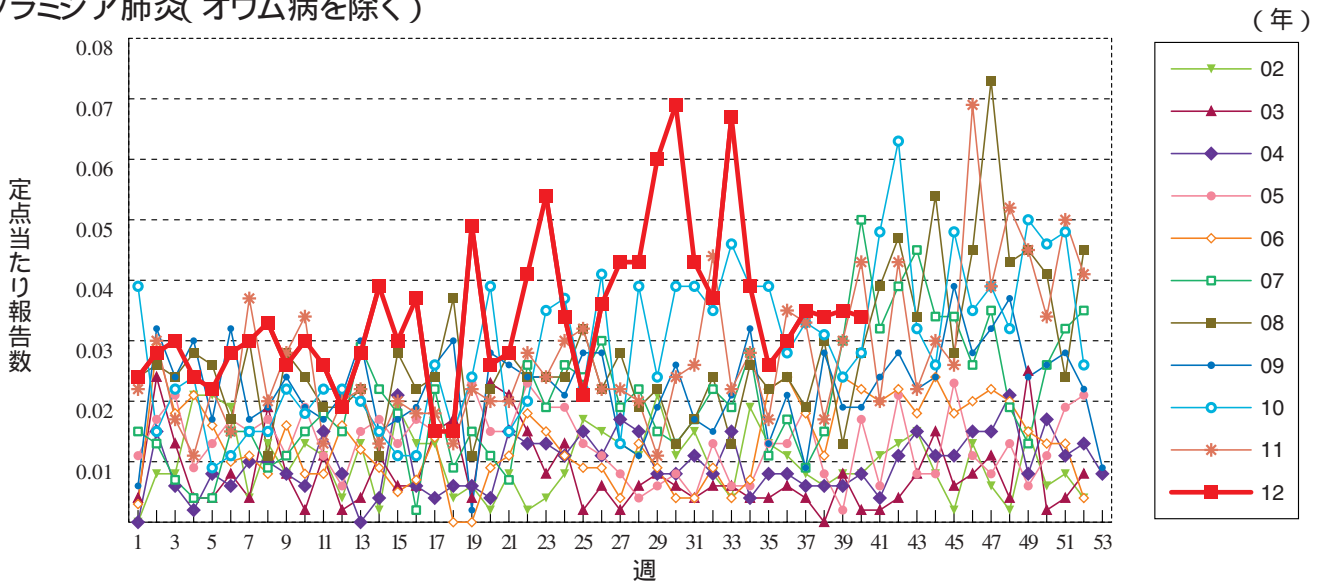
無菌性髄膜炎



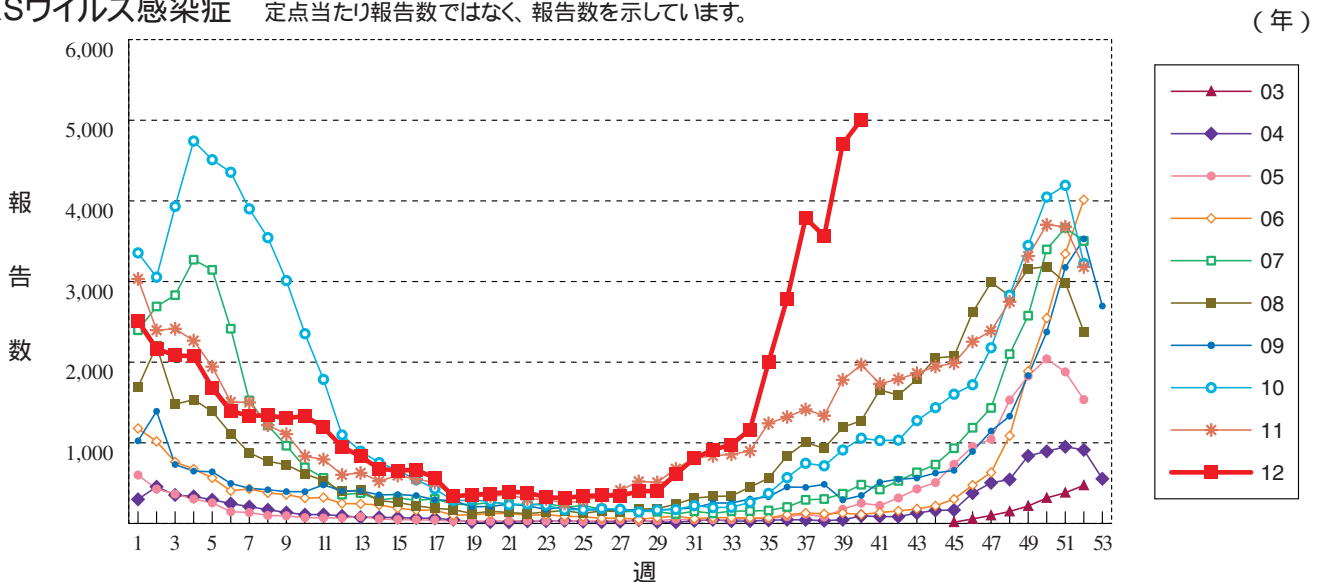
マイコプラズマ肺炎



クラミジア肺炎( オウム病を除く )



RSウイルス感染症 定点当たり報告数ではなく、報告数を示しています。





### 40週のデータ

注) 表中の報告数は10月10日集計分であり、その後の報告は次週以降の累積に反映されず、  
新型インフルエンザは掲載していません。

報告数・累積報告数、疾病・都道府県別

2012年40週

	エボラ出血熱		クリミア・コンゴ出血熱		痘 瘡		南米出血熱		ペ ー ス ト		マールブルグ病		ラッサ熱		急性灰白髄炎		結 核	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	329	22227
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10	665
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	335
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	218
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	301
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	157
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	157
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	205
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	474
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	268
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	205
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	12	1056
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	14	1073
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	62	3489
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	33	1621
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10	272
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	172
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	155
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	129
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	107
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	260
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	385
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	472
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	21	1488
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	271
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	207
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	570
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	21	1307
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10	791
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	322
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	266
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	76
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	196
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	332
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	525
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	316
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	177
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	152
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	181
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	100
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	16	928
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	128
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	300
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	350
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	259
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	194
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	300
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	315

\*病原体がSARSコロナウイルスであるものに限る。

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2012年40週

	ジフテリア		重症急性 呼吸器症候群*		鳥インフル エンザ (H5N1)		コレラ		細菌性赤痢		腸管出血性 大腸菌感染症		腸チフス		パラチフス		E型肝炎	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	-	3	3	6	171	102	3125	-	25	1	17	1	93
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	3	312	-	-	-	-	-	35
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	35	-	-	-	-	-	1
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	86	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	6	137	-	-	-	-	-	1
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	21	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	4	43	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	1	19	-	-	-	-	-	2
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	37	-	-	-	-	-	2
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	31	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	5	45	-	-	-	-	-	1
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	12	3	96	-	1	-	1	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	2	95	-	-	1	1	-	2
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	2	54	10	197	-	9	-	7	-	12
神奈川県	-	-	-	-	-	-	2	-	-	9	4	118	-	6	-	2	1	4
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	57	-	-	-	-	-	2
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	4	26	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	21	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	13	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	2	17	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	94	-	-	-	-	-	3
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	58	-	1	-	-	-	1
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	3	1	29	-	1	-	-	-	3
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10	1	135	-	2	-	-	-	1
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	67	-	-	-	-	-	12
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	35	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	46	-	-	-	1	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	1	-	-	28	2	236	-	1	-	4	-	4
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	5	4	74	-	1	-	-	-	1
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	2	4	2	16	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	15	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	30	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	148	-	1	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	1	57	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	50	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	22	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	5	-	-	-	-	-	1
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	11	241	-	2	-	-	-	2
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	75	-	-	-	1	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	9	-	-	-	-	-	1
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	3	59	-	-	-	-	-	2
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	31	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	64	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	94	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	10	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2012年40週

	ウエストナイル熱		A型肝炎		エキノコックス症		黄熱		オウム病		オムスク出血熱		回歸熱		キャサナル森林病		Q熱	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	-	1	131	-	10	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-
北海道	-	-	-	2	-	9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	12	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	28	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	11	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	4	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	9	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	1	10	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-



報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2012年40週

	狂犬病		コクシジ オイデス症		サル痘		腎症候性出血熱		西部ウマ脳炎		ダニ媒介脳炎		炭疽		チクングニア熱		つつが虫病	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	5	2	198
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	19
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	18
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	21
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
栃木県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	10
東京都	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	3
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	2
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	23
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	5
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	17
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

\*鳥インフルエンザ H5N1 を除く。

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2012年40週

	デング熱		東部ウマ脳炎		鳥インフルエンザ*		ニパウイルス感染症		日本紅斑熱		日本脳炎		ハンタウイルス肺症候群		Bウイルス病		鼻 疽	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	10	170	-	-	-	-	-	-	9	113	-	2	-	-	-	-	-	-
北海道	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	1	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	11	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	1	41	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	2	16	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	1	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	1	11	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	2	-	-	-	-	-	-	1	17	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	2	24	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	6	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	3	17	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	2	-	-	-	-	-	-	3	18	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	3	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	5	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	1	3	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	17	-	1	-	-	-	-	-	-
大分県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	1	-	-	-	-	-	-	1	9	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	11	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2012年40週

	ブルセラ症		ベネズエラ ウマ脳炎		ヘンドラウイルス 感染症		発しんチフス		ポツリヌス症		マラリア		野 兎 病		ライム病		リッサウイルス 感染症	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	-	-	-	3	1	60	-	-	-	9	-	-	
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	4	-	-	
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	-	-	-	-	-	-	
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	19	-	-	-	-	-	-	
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10	-	-	-	-	-	-	
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

\*E型肝炎およびA型肝炎を除く。

\*\*ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ペネズエラウマ脳炎およびリフトバレー熱を除く。

報告数・累積報告数、疾病・都道府県別

2012年40週

	リフトバレー熱		類鼻疽		レジオネラ症		レプトスピラ症		ロッキー山 紅斑熱		アメーバ赤痢		ウイルス性肝炎*		急性脳炎**		クリプト スポリジウム症	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	17	640	1	16	-	-	12	673	2	169	4	293	-	6
北海道	-	-	-	-	-	22	-	-	-	-	-	20	-	5	-	12	-	-
青森県	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	3	-	1	-	3	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	2	-	-	-	4	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	18	-	-	-	-	-	11	-	3	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	1	6	-	-	-	-	-	3	-	-	-	1	-	-
山形県	-	-	-	-	2	12	-	-	-	-	-	1	-	-	-	4	-	-
福島県	-	-	-	-	2	10	-	-	-	-	-	6	-	-	-	3	-	-
茨城県	-	-	-	-	1	15	-	-	-	-	1	10	-	2	-	19	-	-
栃木県	-	-	-	-	1	6	-	-	-	-	-	5	-	2	-	7	-	-
群馬県	-	-	-	-	1	15	-	-	-	-	-	4	-	1	-	8	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	36	-	1	-	-	1	34	-	5	-	13	-	-
千葉県	-	-	-	-	2	22	-	-	-	-	-	35	-	3	1	44	-	-
東京都	-	-	-	-	-	45	-	4	-	-	1	146	2	40	1	25	-	2
神奈川県	-	-	-	-	-	40	-	1	-	-	3	63	-	3	1	12	-	-
新潟県	-	-	-	-	1	13	-	-	-	-	-	7	-	1	-	13	-	-
富山県	-	-	-	-	-	16	-	-	-	-	-	5	-	3	-	3	-	-
石川県	-	-	-	-	-	20	-	-	-	-	-	2	-	1	-	1	-	-
福井県	-	-	-	-	-	11	-	-	-	-	-	1	-	2	-	2	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	10	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-
長野県	-	-	-	-	-	11	-	-	-	-	-	6	-	3	-	1	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	13	-	-	-	-	-	19	-	1	-	1	-	-
静岡県	-	-	-	-	1	16	-	-	-	-	-	19	-	2	-	15	-	-
愛知県	-	-	-	-	1	36	-	-	-	-	3	43	-	10	1	12	-	1
三重県	-	-	-	-	1	12	-	-	-	-	-	10	-	2	-	3	-	3
滋賀県	-	-	-	-	-	8	-	-	-	-	-	11	-	2	-	3	-	-
京都府	-	-	-	-	1	12	-	-	-	-	1	17	-	6	-	8	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	32	-	1	-	-	-	59	-	19	-	19	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	33	-	-	-	-	1	24	-	11	-	9	-	-
奈良県	-	-	-	-	1	5	-	-	-	-	-	5	-	1	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	2	1	1	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	20	-	-	-	-	-	10	-	5	-	1	-	-
広島県	-	-	-	-	-	16	-	-	-	-	-	13	-	8	-	14	-	-
山口県	-	-	-	-	-	11	-	-	-	-	-	4	-	-	-	1	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	11	-	1	-	3	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	7	-	1	-	-	-	2	-	3	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	25	-	1	-	-	-	29	-	12	-	4	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	8	-	-	-	-	-	4	-	2	-	2	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	12	-	-	-	-	-	5	-	-	-	1	-	-
大分県	-	-	-	-	1	8	-	-	-	-	-	4	-	1	-	7	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	4	-	1	-	-	1	2	-	2	-	7	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	5	-	2	-	-	-	5	-	2	-	6	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	3	-	3	-	-	-	4	-	2	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2012年40週

	クローンツェルト ・ヤコブ病		劇症型溶血性 レンサ球菌感染症		後天性免疫不全 症候群		ジアルジア症		髄膜炎菌性 髄膜炎		先天性風しん 症候群		梅 毒		破 傷 風		バンコマイシン耐性 黄色ブドウ球菌感染症	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	137	4	190	16	1055	-	51	-	10	-	-	14	660	1	87	-	-
北海道	-	7	-	10	-	21	-	1	-	-	-	-	-	19	-	8	-	-
青森県	-	-	-	1	-	3	-	1	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-
岩手県	-	2	-	2	-	1	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-
宮城県	-	4	-	3	-	10	-	1	-	-	-	-	1	18	-	2	-	-
秋田県	-	-	-	3	-	1	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	2	-	2	-	-
福島県	-	1	-	3	-	5	-	-	-	-	-	-	1	1	-	3	-	-
茨城県	-	3	-	3	-	21	-	2	-	-	-	-	-	19	-	3	-	-
栃木県	-	7	-	5	-	15	-	-	-	-	-	-	-	11	-	2	-	-
群馬県	-	1	-	4	2	10	-	-	-	-	-	-	-	7	-	-	-	-
埼玉県	-	5	-	4	-	33	-	-	-	-	-	-	1	29	-	4	-	-
千葉県	-	4	-	11	1	37	-	-	-	-	-	-	-	20	-	4	-	-
東京都	-	12	1	17	3	341	-	10	-	-	-	-	5	217	-	3	-	-
神奈川県	-	5	1	9	2	56	-	2	-	2	-	-	-	36	-	5	-	-
新潟県	-	5	-	3	-	6	-	-	-	-	-	-	-	6	-	1	-	-
富山県	-	1	1	8	-	4	-	-	-	-	-	-	1	5	-	-	-	-
石川県	-	4	-	3	-	7	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-
福井県	-	2	-	3	-	8	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
山梨県	-	3	-	1	-	3	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-
長野県	-	1	-	4	-	14	-	2	-	-	-	-	-	5	-	3	-	-
岐阜県	-	1	-	-	-	10	-	-	-	-	-	-	-	1	-	3	-	-
静岡県	-	3	1	5	-	21	-	-	-	-	-	-	-	12	-	2	-	-
愛知県	-	8	-	9	-	92	-	1	-	1	-	-	2	29	-	4	-	-
三重県	-	1	-	4	-	4	-	1	-	1	-	-	-	3	-	-	-	-
滋賀県	-	1	-	3	-	7	-	1	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-
京都府	-	7	-	8	-	8	-	1	-	1	-	-	-	8	-	2	-	-
大阪府	-	6	-	4	2	132	-	9	-	-	-	-	1	83	-	1	-	-
兵庫県	-	6	-	4	-	34	-	6	-	1	-	-	-	14	-	1	-	-
奈良県	-	2	-	1	-	9	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-
和歌山県	-	1	-	-	-	7	-	-	-	-	-	-	-	4	-	2	-	-
鳥取県	-	2	-	4	-	1	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-
島根県	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	2	-	-
岡山県	-	1	-	-	-	14	-	2	-	-	-	-	-	6	-	1	-	-
広島県	-	1	-	2	-	17	-	2	-	-	-	-	1	5	-	3	-	-
山口県	-	1	-	5	-	2	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-
徳島県	-	4	-	2	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
香川県	-	2	-	1	-	7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	2	-	6	-	7	-	2	-	-	-	-	-	3	-	3	-	-
高知県	-	-	-	3	-	3	-	1	-	-	-	-	-	9	-	1	-	-
福岡県	-	5	-	14	6	36	-	2	-	2	-	-	-	24	-	4	-	-
佐賀県	-	2	-	1	-	2	-	-	-	-	-	-	1	2	-	1	-	-
長崎県	-	-	-	1	-	4	-	1	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-
熊本県	-	3	-	10	-	6	-	-	-	1	-	-	-	11	-	4	-	-
大分県	-	2	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-	1	4	-	-
宮崎県	-	1	-	2	-	2	-	-	-	-	-	-	-	2	-	3	-	-
鹿児島県	-	2	-	3	-	5	-	1	-	-	-	-	-	5	-	3	-	-
沖縄県	-	3	-	1	-	17	-	2	-	1	-	-	-	9	-	1	-	-

報告数・累積報告数，疾病・都道府県別 2012年40週

	バンコマイシン耐性腸球菌感染症		風しん		麻しん	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	1	72	42	1790	5	268
北海道	-	-	-	9	-	1
青森県	-	1	-	2	-	-
岩手県	-	-	-	1	-	2
宮城県	-	-	1	5	-	-
秋田県	-	-	-	3	-	1
山形県	-	-	-	5	-	-
福島県	-	1	-	4	-	7
茨城県	-	-	1	15	-	-
栃木県	-	-	-	4	-	10
群馬県	-	2	1	13	-	-
埼玉県	-	6	1	68	-	33
千葉県	-	5	2	75	-	19
東京都	1	8	15	441	2	71
神奈川県	-	5	4	160	-	25
新潟県	-	1	-	6	-	2
富山県	-	-	-	1	-	1
石川県	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	9	-	-
山梨県	-	1	-	9	-	3
長野県	-	-	-	10	-	-
岐阜県	-	2	1	7	-	5
静岡県	-	2	-	16	-	2
愛知県	-	3	1	75	1	37
三重県	-	1	1	52	-	1
滋賀県	-	-	-	12	-	1
京都府	-	3	2	34	-	2
大阪府	-	11	7	345	-	4
兵庫県	-	1	3	261	1	16
奈良県	-	-	-	18	-	-
和歌山県	-	1	-	9	-	-
鳥取県	-	-	-	1	-	-
島根県	-	-	-	3	-	-
岡山県	-	2	-	6	-	6
広島県	-	2	-	9	1	7
山口県	-	-	1	5	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	3	-	-
愛媛県	-	3	-	2	-	2
高知県	-	-	-	2	-	-
福岡県	-	4	1	35	-	-
佐賀県	-	-	-	1	-	-
長崎県	-	1	-	1	-	1
熊本県	-	5	-	3	-	-
大分県	-	-	-	2	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	8
鹿児島県	-	-	-	4	-	1
沖縄県	-	1	-	44	-	-



\*鳥インフルエンザを除く。

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別

2012年40週

	インフルエンザ*		咽頭結膜熱		A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水痘		手足口病		伝染性紅斑		突発性発しん		百日咳	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	446	0.09	637	0.20	3161	1.01	9867	3.16	1435	0.46	2669	0.86	157	0.05	1845	0.59	65	0.02
北海道	-	-	38	0.27	324	2.28	178	1.25	27	0.19	441	3.11	2	0.01	58	0.41	5	0.04
青森県	-	-	-	-	43	1.05	43	1.05	14	0.34	60	1.46	-	-	11	0.27	-	-
岩手県	-	-	5	0.13	29	0.73	87	2.18	7	0.18	137	3.43	12	0.30	17	0.43	-	-
宮城県	-	-	7	0.12	70	1.21	267	4.60	18	0.31	228	3.93	10	0.17	38	0.66	-	-
秋田県	12	0.22	6	0.17	29	0.83	74	2.11	5	0.14	103	2.94	1	0.03	10	0.29	-	-
山形県	-	-	14	0.47	42	1.40	70	2.33	24	0.80	172	5.73	-	-	21	0.70	-	-
福島県	11	0.14	2	0.04	35	0.73	63	1.31	38	0.79	110	2.29	2	0.04	22	0.46	1	0.02
茨城県	4	0.03	6	0.08	61	0.81	173	2.31	35	0.47	77	1.03	2	0.03	21	0.28	3	0.04
栃木県	-	-	3	0.06	28	0.58	82	1.71	13	0.27	77	1.60	1	0.02	28	0.58	-	-
群馬県	5	0.05	6	0.10	39	0.65	164	2.73	24	0.40	27	0.45	3	0.05	32	0.53	5	0.08
埼玉県	10	0.04	31	0.20	183	1.20	565	3.72	51	0.34	170	1.12	5	0.03	97	0.64	1	0.01
千葉県	21	0.11	15	0.12	168	1.31	407	3.18	37	0.29	82	0.64	6	0.05	79	0.62	5	0.04
東京都	11	0.03	129	0.51	282	1.12	931	3.69	91	0.36	143	0.57	10	0.04	178	0.71	8	0.03
神奈川県	13	0.04	43	0.22	155	0.79	542	2.77	101	0.52	179	0.91	12	0.06	142	0.72	3	0.02
新潟県	-	-	14	0.23	79	1.32	63	1.05	43	0.72	68	1.13	12	0.20	28	0.47	1	0.02
富山県	4	0.08	10	0.34	40	1.38	111	3.83	19	0.66	10	0.34	2	0.07	6	0.21	-	-
石川県	-	-	3	0.10	33	1.14	63	2.17	5	0.17	45	1.55	5	0.17	12	0.41	-	-
福井県	-	-	-	-	45	2.05	111	5.05	11	0.50	20	0.91	1	0.05	9	0.41	-	-
山梨県	1	0.03	2	0.08	34	1.42	55	2.29	9	0.38	5	0.21	-	-	8	0.33	-	-
長野県	5	0.06	1	0.02	101	1.84	197	3.58	24	0.44	19	0.35	2	0.04	26	0.47	1	0.02
岐阜県	6	0.07	19	0.36	27	0.51	129	2.43	27	0.51	6	0.11	5	0.09	25	0.47	-	-
静岡県	3	0.02	15	0.17	57	0.65	260	2.95	34	0.39	21	0.24	4	0.05	49	0.56	2	0.02
愛知県	-	-	29	0.16	114	0.63	531	2.93	54	0.30	20	0.11	10	0.06	100	0.55	4	0.02
三重県	2	0.03	16	0.36	26	0.58	159	3.53	16	0.36	4	0.09	-	-	34	0.76	1	0.02
滋賀県	4	0.08	-	-	46	1.44	86	2.69	9	0.28	6	0.19	-	-	14	0.44	-	-
京都府	-	-	2	0.03	50	0.68	185	2.53	27	0.37	12	0.16	-	-	29	0.40	-	-
大阪府	5	0.02	43	0.22	249	1.25	781	3.91	130	0.65	49	0.25	10	0.05	131	0.66	6	0.03
兵庫県	3	0.02	25	0.20	86	0.67	529	4.13	59	0.46	7	0.05	3	0.02	71	0.55	1	0.01
奈良県	1	0.02	7	0.20	25	0.71	73	2.09	11	0.31	13	0.37	1	0.03	13	0.37	-	-
和歌山県	-	-	4	0.13	7	0.23	56	1.81	10	0.32	3	0.10	-	-	22	0.71	-	-
鳥取県	-	-	2	0.11	26	1.37	68	3.58	5	0.26	2	0.11	-	-	9	0.47	-	-
島根県	1	0.03	-	-	16	0.70	129	5.61	7	0.30	2	0.09	1	0.04	18	0.78	-	-
岡山県	-	-	3	0.06	37	0.69	170	3.15	28	0.52	9	0.17	1	0.02	31	0.57	-	-
広島県	-	-	7	0.10	54	0.75	226	3.14	41	0.57	6	0.08	5	0.07	46	0.64	8	0.11
山口県	2	0.03	5	0.10	109	2.27	148	3.08	24	0.50	2	0.04	5	0.10	49	1.02	-	-
徳島県	-	-	4	0.17	17	0.74	78	3.39	26	1.13	1	0.04	4	0.17	24	1.04	-	-
香川県	1	0.02	1	0.03	12	0.40	108	3.60	16	0.53	20	0.67	1	0.03	16	0.53	-	-
愛媛県	-	-	1	0.03	26	0.70	163	4.41	27	0.73	10	0.27	2	0.05	24	0.65	-	-
高知県	1	0.02	4	0.13	17	0.57	44	1.47	22	0.73	4	0.13	2	0.07	10	0.33	4	0.13
福岡県	9	0.05	30	0.25	119	0.99	542	4.52	65	0.54	28	0.23	1	0.01	102	0.85	3	0.03
佐賀県	6	0.15	8	0.35	23	1.00	42	1.83	23	1.00	3	0.13	-	-	15	0.65	-	-
長崎県	6	0.09	10	0.23	41	0.93	108	2.45	43	0.98	15	0.34	3	0.07	23	0.52	-	-
熊本県	1	0.01	14	0.29	18	0.38	192	4.00	33	0.69	9	0.19	4	0.08	34	0.71	-	-
大分県	-	-	3	0.08	41	1.14	196	5.44	31	0.86	8	0.22	1	0.03	27	0.75	3	0.08
宮崎県	1	0.02	15	0.43	37	1.06	167	4.77	32	0.91	109	3.11	2	0.06	31	0.89	-	-
鹿児島県	41	0.44	33	0.60	47	0.85	197	3.58	17	0.31	107	1.95	-	-	38	0.69	-	-
沖縄県	256	4.41	2	0.06	14	0.41	254	7.47	22	0.65	20	0.59	4	0.12	17	0.50	-	-

\*髄膜炎菌性髄膜炎は除く。

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別

2012年40週

	ヘルパンギーナ		流行性耳下腺炎		急性出血性結膜炎		流行性角結膜炎		細菌性髄膜炎*		無菌性髄膜炎		マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎		RSウイルス感染症	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	1152	0.37	1174	0.38	14	0.02	429	0.63	6	0.01	38	0.08	586	1.26	16	0.03	5007	
北海道	79	0.56	17	0.12	-	-	5	0.17	-	-	-	-	17	0.74	-	-	104	
青森県	35	0.85	9	0.22	-	-	13	1.18	-	-	-	-	21	3.50	-	-	48	
岩手県	28	0.70	39	0.98	-	-	19	1.36	-	-	-	-	47	2.47	-	-	78	
宮城県	60	1.03	62	1.07	-	-	1	0.08	-	-	-	-	26	2.17	-	-	41	
秋田県	30	0.86	8	0.23	-	-	1	0.14	-	-	-	-	8	1.00	2	0.25	61	
山形県	53	1.77	23	0.77	-	-	4	0.50	-	-	1	0.10	11	1.10	-	-	99	
福島県	22	0.46	12	0.25	-	-	6	0.50	-	-	1	0.14	29	4.14	2	0.29	116	
茨城県	11	0.15	8	0.11	2	0.12	33	1.94	-	-	-	-	10	0.77	-	-	110	
栃木県	3	0.06	11	0.23	-	-	13	1.08	-	-	-	-	29	4.14	2	0.29	89	
群馬県	6	0.10	33	0.55	-	-	8	0.57	-	-	2	0.25	42	5.25	-	-	155	
埼玉県	49	0.32	29	0.19	-	-	27	0.69	-	-	-	-	42	4.67	-	-	220	
千葉県	39	0.30	61	0.48	-	-	30	0.91	1	0.11	-	-	16	1.78	3	0.33	135	
東京都	110	0.44	73	0.29	-	-	16	0.42	-	-	5	0.22	30	1.30	-	-	548	
神奈川県	66	0.34	81	0.41	9	0.21	44	1.02	-	-	2	0.20	11	1.10	-	-	127	
新潟県	96	1.60	22	0.37	-	-	2	0.20	-	-	-	-	19	1.46	3	0.23	115	
富山県	16	0.55	4	0.14	-	-	-	-	-	-	-	-	8	1.60	-	-	65	
石川県	8	0.28	5	0.17	-	-	2	0.29	-	-	-	-	4	0.80	-	-	82	
福井県	4	0.18	12	0.55	-	-	-	-	-	-	1	0.17	-	-	-	-	78	
山梨県	3	0.13	2	0.08	-	-	2	0.22	-	-	-	-	4	0.40	-	-	6	
長野県	23	0.42	6	0.11	-	-	-	-	-	-	-	-	14	1.27	-	-	5	
岐阜県	6	0.11	54	1.02	-	-	-	-	-	-	1	0.20	16	3.20	-	-	38	
静岡県	13	0.15	26	0.30	-	-	25	1.14	1	0.11	6	0.67	14	1.56	2	0.22	110	
愛知県	23	0.13	95	0.52	2	0.06	13	0.38	-	-	1	0.07	40	2.86	-	-	155	
三重県	9	0.20	41	0.91	-	-	-	-	-	-	1	0.11	8	0.89	-	-	64	
滋賀県	14	0.44	1	0.03	-	-	2	0.25	-	-	-	-	9	1.29	-	-	35	
京都府	17	0.23	17	0.23	-	-	19	1.12	-	-	-	-	1	0.17	-	-	90	
大阪府	37	0.19	53	0.27	1	0.02	14	0.27	-	-	5	0.29	16	0.94	-	-	362	
兵庫県	39	0.30	31	0.24	-	-	12	0.34	1	0.09	1	0.09	7	0.64	-	-	116	
奈良県	2	0.06	6	0.17	-	-	1	0.11	-	-	-	-	-	-	-	-	31	
和歌山県	2	0.06	9	0.29	-	-	-	-	-	-	-	-	13	1.18	-	-	25	
鳥取県	5	0.26	2	0.11	-	-	2	0.67	1	0.20	1	0.20	3	0.60	-	-	36	
島根県	17	0.74	11	0.48	-	-	1	0.33	-	-	2	0.25	6	0.75	-	-	69	
岡山県	24	0.44	8	0.15	-	-	7	0.58	-	-	-	-	4	0.80	-	-	54	
広島県	11	0.15	14	0.19	-	-	2	0.11	-	-	1	0.05	8	0.38	-	-	118	
山口県	14	0.29	12	0.25	-	-	5	0.56	-	-	1	0.11	8	0.89	-	-	162	
徳島県	10	0.43	2	0.09	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	48	
香川県	23	0.77	4	0.13	-	-	3	1.00	-	-	-	-	3	0.60	-	-	44	
愛媛県	26	0.70	9	0.24	-	-	10	1.25	-	-	-	-	4	0.67	-	-	46	
高知県	8	0.27	5	0.17	-	-	4	1.33	-	-	-	-	8	1.00	-	-	45	
福岡県	28	0.23	97	0.81	-	-	8	0.31	-	-	-	-	3	0.20	2	0.13	476	
佐賀県	4	0.17	12	0.52	-	-	1	0.25	-	-	-	-	3	0.50	-	-	127	
長崎県	4	0.09	25	0.57	-	-	-	-	-	-	-	-	6	0.50	-	-	63	
熊本県	18	0.38	27	0.56	-	-	15	1.67	1	0.07	-	-	2	0.13	-	-	106	
大分県	10	0.28	47	1.31	-	-	2	0.40	-	-	1	0.09	5	0.45	-	-	80	
宮崎県	20	0.57	10	0.29	-	-	11	1.83	-	-	2	0.29	1	0.14	-	-	148	
鹿児島県	16	0.29	29	0.53	-	-	8	1.14	1	0.08	1	0.08	6	0.50	-	-	56	
沖縄県	11	0.32	10	0.29	-	-	38	3.80	-	-	2	0.29	4	0.57	-	-	21	

## 獣医師が届出を行う感染症と対象動物

注 報告数は感染実験等の学術的研究による発生を除く。

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2012年40週

	エボラ出血熱		マールブルグ病		ペスト		重症急性呼吸器症候群( SARS )						結核		鳥インフルエンザ( H5N1 )		細菌性赤痢	
	サル		サル		プレーリードッグ	イタチアナグマ		タヌキ		ハクビシン		サル		鳥類		サル		
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別 2012年40週

	ウエストナイル熱		エキノコックス症	
	鳥類		犬	
	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-
北海道	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-

感染症週報 第14巻 第40号 2012年10月19日発行  
 発行：国立感染症研究所

厚生労働省健康局結核感染症課  
 厚生労働省大臣官房統計情報部

事務局：国立感染症研究所感染症情報センター  
 〒162-8640東京都新宿区戸山1-23-1  
 T E L : 03-5285-1111  
 F A X : 03-5285-1129

U R L : <http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idsc.html>  
 < 国立感染症研究所 感染症情報センター >  
<http://www.mhlw.go.jp/>  
 < 厚生労働省 >  
<http://www.forth.go.jp/>  
 < 旅行者のための海外感染症情報(厚生労働省検疫所) >

本週報は、感染症新法に基づくものであり、全国の医療従事者、定点医療機関、保健所、保健所設置市、特別区、都道府県、地方衛生研究所、検疫所の皆様のご協力を得て、国立感染症研究所感染症情報センターにおいて編集したものです。

また、本週報は速報性を重視しておりますので、今後調査などの結果に応じて、若干の変更が生じることがありますが、その場合には週報上にて訂正させていただきます。

「感染症の話」及び「読者のコーナー」の回答欄の内容に関する責は、それぞれの執筆者及び回答者に属しますが、内容に関するご質問、ご意見については事務局でお受けいたします。

なお、週報の内容について、学術的研究、あるいは公衆衛生活動にかかわる業務以外の目的においては、無断転載を禁じます。